



第55回

# 経営士全国研究会議 広島大会 歯科医院変革フォーラム

包括テーマ

## 理論と実践の融合

— 強い日本を創る —

2023年10/14(土)・15(日)

会場 / 広島国際会議場

### 「生きる」

株式会社 大創産業(DAISO)  
創業者(ファウンダー)

### 矢野博丈

ダイソーを世界26の国と地域に  
約6,500店舗展開する大創産業の  
創業者。

大学卒業後ハマチの養殖業で事業  
に失敗。その後9回の転職を経て、  
1972年に矢野商店を創業。

1977年に株式会社大創産業を設立  
し、4,500億円の企業を築き上げた。

2018年にはEYアントレプレナー  
オブ・ザ・イヤー日本代表に選ばれ  
モナコの世界大会に出場。

現在は中央大学特別招聘教授を含  
め3つの大学教授を務めている。

2023年2月末現在、日本国内に  
4,139店舗、海外に2,291店舗、  
売上高5,893億円。



「経営は  
勝つことではなく、  
負けないこと!」

法政大学  
大学院政策創造研究科  
教授・博士(商学)

### 井上善海

日本の経営学者  
法政大学大学院政策創造研究科 教授  
法政大学大学院中小企業研究所 所長  
広島大学名誉教授  
専門分野は経営戦略論、  
事業創造論、中小企業経営論  
主な著書に「負けない戦略」  
(中央経済社)、  
「衰退産業の勝算」(幻冬舎)  
などがある。



### 「診療を止めるな」

広島大学病院副院長  
感染症科 教授

### 大毛宏喜

日本感染症学会指導医  
日本外科学会指導医  
COVID-19 対応では東京都、  
広島県などで専門員として対策に  
挑んだ。



「DXから考える  
ビジネスの未来と  
経営士の在り方」

衆議院議員  
自由民主党情報調査局長  
前デジタル副大臣

### 小林史明

「テクノロジーの社会実装で、多様で  
フェアな社会を実現する」を政治信  
念に、規制改革に注力。デジタル規  
制改革、情報通信改革、公務員制  
度改革など、社会の発展を阻む古い  
規制の見直しに取り組む。デジタル  
副大臣兼内閣府副大臣として、規制  
改革、行政改革、サイバーセキュリ  
ティなどを担当しながらデジタル臨  
調事務局長も務め、自民党第50代青  
年局長としても全国組織のデジタル  
化をリードした。



「DXの前にCX、  
そのためには  
Run & Learn!」

株式会社 経営共創基盤  
共同経営者  
株式会社日本共創  
プラットフォーム 執行役員

### 沼田俊介

ソフトウェアエンジニアリングを経験  
後、経営コンサルティングに従事。  
大手半導体、ガラスメーカー、化学  
メーカー等グローバル製造業の事  
業戦略やIT戦略の立案から業務  
標準化、プロセス改善等の実行まで  
のハンズオン支援を実施。  
現在は自動車部品や機械、素材等  
の各種製造業の再建、新規事業創  
出、戦略立案や海外展開の実行支  
援を統括。ケースウェスタンリザーブ  
大学経営学修士(MBA)



2023年10月14日・15日

目次

挨拶	一般社団法人日本経営士会 代表理事・会長 鈴木 和男 … 1
	一般社団法人日本経営士会 中国支部支部長 大会実行委員長 小原 啓子 … 2
祝辞	内閣総理大臣 岸田 文雄 … 3
	広島県知事 湯崎 英彦 … 4
	広島市長 松井 一實 … 5
	広島商工会議所 会頭 池田 晃治 … 6
特別講演1	「経営は勝つことではなく、負けないこと！」 法政大学 大学院政策創造研究科 教授・博士(商学) 井上 善海 … 7
タイムスケジュール	… 8
会場案内(広島国際会議場)	… 10
1日目(14日)	
ビジネスイノベーションアワード2023 企業表彰	… 12
第1回 輝いて働く姿フォトコンテスト 表彰式	… 14
論文受賞 表彰式	… 15
一般社団法人日本経営士会 会員論文発表	… 17
歯科医院変革フォーラム 職種担当別会議	… 25
懇親会会場案内(ANAクラウンプラザホテル広島)	… 26
2日目(15日)	
経営士への提言	サステイナブルマネジメントセンター構想 … 28
基調講演1	「DXから考えるビジネスの未来と経営士の在り方」 衆議院議員 自由民主党情報調査局長 前デジタル副大臣 小林 史明 … 30
基調講演2	「DXの前にCX、そのためにはRun&Learn！」 株式会社経営共創基盤 共同経営者 沼田 俊介 … 31 株式会社日本共創プラットフォーム 執行役員
歯科医院変革フォーラム 医療現場からの発表	… 33
特別講演2	「診療を止めるな」 広島大学病院副病院長 感染科 教授 大毛 宏喜 … 42
特別講演3	「生きる」 株式会社大創産業(DAISO) 創業者(フェウンダー) 矢野 博丈 … 43
座談会	井上 善海 / 大毛 宏喜 / 矢野 博丈 / 鈴木 和男
協賛企業一覧	… 59
後援団体一覧 / 実行委員会名簿	… 60
オンデマンド配信 / アンケート	… 61

敬称は省略させていただきます

## オンデマンド配信は こちらから→

\* 期間中はいつでもご視聴可能です



視聴期間: 11月1日~12月10日まで

## アンケート →

今後の運営の参考とさせていただきます  
ご回答お願いいたします→



有効期限: 2023年12月31日まで

# 挨拶

一般社団法人 日本経営士会

代表理事・会長 鈴木 和男



第55回経営士全国研究会議 広島大会、及び、歯科医院変革フォーラムの開催に向けて、日本経営士会を代表し、一言ご挨拶申し上げます。

弊会は、お客様企業・団体、行政などのご協力ご支援の下、先月9月25日で創立72周年を迎えることができました。この長い歴史の中で、ここ数年の社会経済の変化は激しく、日本の短期的課題としては、「コロナ禍による社会経済の不安定・変革」「資源の調達・供給困難」「資源価格高騰や円安」。長期的課題としては、「人口減」「生産性の低さ」「地方の衰退」「デジタル化の遅れ」「イノベーションの欠落」。そして、世界の課題としては、「気候危機」「生物多様性危機」「貧困・飢餓」「サイレントクライシス(人道危機)」と大きな波が押し寄せ、先行きの見えない正にVUCA (Volatility: 激動、Uncertainty: 不確実、Complexity: 複雑、Ambiguity: 曖昧) な時代といえます。

しかし「ニューノーマル」という言葉に代表されるように、テレワーク、オンライン・リモート診断、ChatGPTを代表とするAIなどのテクノロジー、ESG、SDGs、カーボンニュートラルなど新しい風が吹いてきています。この変化を把握し、分析し、対応する、ということが企業・組織を持続させるための戦略に欠かせません。

日本の社会・経済を長年支えてきた経営士の皆さまの経験と革新力を発揮し、「強い日本を創る」時です。お客様企業のみならず、地域社会、そして日本全体が、“スマート”で、“レジリエント(強靱)”な体質を持ち、“サステイナブル(継続)”な「強い日本」を創りましょう。

## 挨拶

大会実行委員長 一般社団法人 日本経営士会

中国支部支部長 小原 啓子



## 理論と実践の融合 —強い日本を創る—

この度の大会開催にあたり、担当支部としてご挨拶させていただきます。

新型コロナウイルス感染症は、2020年初頭から、全世界に感染が拡大しました。

私たちは、感染症によるパンデミックとこれをもたらした経済・社会へ与えた深刻な状況を経験し、危機的状況をも考慮に入れた 合理的で持続可能な社会の構築 が必要であることを学びました。

日本もようやく「ウィズコロナ」から「アフターコロナ」への転換をなしとげ、新しい社会に向けての対応が始まっています。

確かにコロナ禍においては、経済社会の各面での分断や不安定さが顕在化しましたが、技術の進展によるデジタル社会への移行が急速に進み、世界共通認識として SDGs への認識が高まりました。時代・社会に対応できるウェルビーイングと、持続可能な開発目標に向けての「協調」が求められています。

その中で、現代社会は人生 100 年時代構想へと変化し、意識改革が起こっています。パラレルキャリアの考えから、本業を持ちながら第二の活動をすることが提唱され始めました。当会においても、「自らの事業」と「経営士会での活動」を行うことにより、相乗効果で充実した人生を歩める可能性を提示することができています。

さて、経営学という学問は、110年の歴史の中で、多くの災害や感染症、また戦争の時代を乗り越えて進化してきましたが、今が、より進化する時となっています。

この度の大会のテーマは「理論と実践の融合・強い日本を創る」です。まさしく窮地を乗り越えた今だからこそ、本来もっている組織としての強みを生かし、時代にマッチした取り組みを、この度の大会で提案してまいります。

新しい時代に共にチャレンジいたしましょう。

## 祝辞

内閣総理大臣

岸田 文雄



経営士全国研究会議と歯科医院変革フォーラムの広島での開催、心よりお祝い申し上げます。日本経営士会が創設されたのは、「経営コンサルタント」という業務がまだ確立されていなかった昭和 26 年、戦後間もない復興の時代であったと伺っています。それから長きにわたり、中小企業の事業活動を支え続けてこられた皆様の多大なるご貢献に、心より感謝申し上げます。

私たちは、この数年、新型コロナとの闘い、ロシアによるウクライナ侵略、世界的な物価高騰、半導体不足やグローバルなサプライチェーンの混乱など、数十年に一度と言われるような難しい課題に次々と直面し、まさに歴史の転換点を迎えています。今年の5月には、G7サミットを、ここ広島で開催しましたが、こうした時代認識は、各国首脳が共有していた基本認識でもありました。この難局を切り抜け、未来を切り開いていくためには、これまで先送りされてきた困難な課題に、一つ一つ正面から取り組むほかありません。G7広島サミットは、国際秩序と世界平和を守り抜く、との平和国家日本の覚悟と決意を、世界に発信をした、まさに歴史的なサミットであったと感じています。

こうした激動の時代に、経済界の皆様におかれても、同様の時代認識を持ち、危機意識を持っているからこそ、30年ぶりとなる思い切った賃上げ、バブル期以来となる100兆円を超えるペースでの攻めの国内投資、海外投資家から高く評価されつつある企業体質の刷新など、攻めの経営に取り組んでいただいているものと考えています。

このような力強い動きを、中小企業・小規模事業者を含め、日本全国に更に広げていくためには、経営者の皆様に寄り添い、その羅針盤として、力をふるっておられる経営士の皆様のご助力が不可欠です。今、日本経済は、人手不足や物価高など、厳しい状況が残る一方で、経済はコロナ以前の活況を取り戻しつつあります。こうした潮目の変化を活かし、経済を成長軌道に乗せるチャンスとしていくため、政府としても、厳しい環境にある中小企業・小規模事業者の資金繰り支援、価格転嫁対策に取り組むとともに、生産性向上や事業再構築の取組をしっかりと応援していきます。中小企業、そして経営士の皆様とともに、強い日本経済を創出するために、大胆に政策を進めていきます。

最後になりますが、貴会のますますのご発展と、会員の皆様方のご健勝・ご活躍を祈念いたしまして、私のご挨拶とさせていただきます。

## 祝 辞

広島県知事

湯崎 英彦



第55回経営士全国研究会議「広島大会」が、盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げます。経営士全国研究会議は、経営士がその時代要求に応えるため企業経営の支援能力を高めるとともに、地域社会の健全化に資することを目的に、毎年のテーマを定めて開催されるものであるとお伺いしております。

昭和48年以来、50年ぶりに広島で開催されますことは誠に喜ばしく、全国各地からお越しいただきました皆様には心から歓迎申し上げます。

企業・団体への経営支援に携わる皆様には、個別の課題や目標に沿った専門的な知識サービスの提供により、企業の持続可能な経営に大きな役割を果たすとともに、地域の振興にも貢献いただいておりますことに深く敬意を表します。

全国の経営士の皆様一堂に会し、「理論と実践の融合—強い日本を創る—」を包括テーマとして、語り合い、交流を深められますことは誠に意義深く、この大会を契機として、企業等の経営支援に更なる御尽力を賜りますことを御期待申し上げます次第でございます。

さて、広島におきましては、本年5月のG7サミットを機に注目度や関心度が高まり、ブランドカも向上しております。

この「追い風」を的確に捉え、とりわけ、「核兵器のない平和な世界」の実現に向けて、若者の参画を含めた様々な平和の発信に取り組んでいくとともに、今後のインバウンド客の獲得、更には

「選ばれる」県産品の創出など、多様な広島ファンの増加に向けて、広島の魅力発信に引き続き取り組み、本県の更なる発展につなげてまいりたいと考えております。

全国各地から広島にお越しいただきました皆様には、是非この機会に、各国首脳が訪れた2つの世界遺産、「厳島神社」、「原爆ドーム」のほか、「しまなみ海道」にもお出かけいただき、海と山に囲まれた自然豊かな広島を体感いただければ幸いです。

その際には、G7サミットで振る舞われた「広島和牛」、「瀬戸内の地魚」、「日本酒」や「ワイン」などの広島の味覚も堪能いただければと存じます。

結びに、本大会の御成功と日本経営士会のますますの御発展、並びに、お集まりの皆様の御健勝、御活躍を祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。

## 祝 辞

広島市長

松井 一實



「第55回経営士全国研究会議広島大会（併催 歯科医院変革フォーラム）」が盛大に開催されますことを心からお喜び申し上げます。また、本年5月にG7サミットが開催されたばかりの「平和記念都市」広島の地で本大会が開催されますことは大変意義深く、全国各地からお集まりの皆様を、118万広島市民を代表して心から歓迎申し上げます。

一般社団法人日本経営士会におかれましては、70年を超える長きにわたり、経営コンサルティング団体として企業に寄り添い、近年ではDXやGXの推進にも尽力され、持続可能な企業経営の構築等を目指すサステナブル・マネジメントセンターを創設されるなど、様々な支援活動を通じて社会に多大な貢献をしてこられたことに深く敬意を表します。

本大会では、「理論と実践の融合—強い日本を創る—」をテーマに、様々な講演や研究・活動報告が行われると伺っており、参加される皆様にとって有意義なものとなることを御期待申し上げます。

本市におきましては、広島・山口・島根の3県にまたがる28市町で広島広域都市圏を構成し、圏域経済の活性化と圏域内人口200万人超の維持を目指しています。そうした中、住民が愛着と誇りを持つ「誰もが“住み続けたい”“住んでみたい”都市圏」を形成し、「ヒト・モノ・カネ・情報が巡る都市圏」となるよう、地域産業の競争力強化を始めとする中小企業の振興に取り組んでいます。

社会は変革期を迎えており、SDGsへの対応など新たな時代の経営が求められています。特に中小企業の方々にとっては、多様な課題や不安が生じていることと推察いたします。そうした中、貴会のように豊富な人材を抱えられ、各分野の専門家として企業を支援される存在は非常に重要であり、これまで培われてきた経験と知識を存分に発揮され、地域経済の活性化に御貢献いただくことを期待しております。

被爆地広島を御訪問いただいた皆様には、世界遺産である原爆ドームや平和記念資料館等に足を運んでいただき、過去の悲しみに耐え、憎しみを乗り越えて、全人類の共存と繁栄を願い、真の世界平和の実現を祈念する「ヒロシマの心」を共有していただけたら幸いです。

最後に、「第55回経営士全国研究会議広島大会（併催 歯科医院変革フォーラム）」の御成功と、一般社団法人日本経営士会並びに会員各社の皆様の御活躍を祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

## 祝 辞

広島商工会議所 会頭

池田 晃治



「第 55 回経営士全国研究会議広島大会」が盛大に開催されますことを、心からお祝い申し上げます。一般社団法人日本経営士会におかれましては、昭和 26 年 9 月に日本で初めての経営コンサルタント団体として創設以来、プロフェッショナルとしての経営士・コンサルタントの人材育成並びに研鑽に努められ、今日では約 900 名の会員を有し、全国に 12 支部と台湾にも支部をもつ我が国における唯一の経営コンサルタントの全国 団体として活動をされています。これもひとえに、歴代の役職員並びに会員の皆様方の一方ならぬご尽力の賜物と、深く敬意を表する次第でございます。さて、国内経済においては、ウクライナ情勢に端を発した原油をはじめとするエネルギー価格の高騰に加え、原材料価格の上昇や人手不足など、複合的な要因が景気の懸念材料となっており、企業を取り巻く環境は、予断を許さない状況が続いています。地域経済の活力の源泉は、言うまでもなく中小・小規模事業者の方々でございます。新型コロナウイルス感染症の影響により、企業を取り巻く環境が大きく変化する中、本所では「中小企業の活力強化」と「地域経済の活性化」を柱として掲げ、事業者の資金繰りや補助金活用など各種経営相談に対応するとともに、国・地方自治体からの各種支援策の周知・活用支援を行うなど、個々の事業者の方々に寄り添った支援を 実施しております。このような時代だからこそ、貴会との協力体制をこれまで以上に強化することで 地域事業者のきめ細かなニーズに応え、“強い日本を創り出し、新しい未来を創造”の実現に向けて、共に切磋琢磨しながら取り組んで参りたいと存じます。結びに、本大会の開催にご尽力いただきました関係者の皆様に心から感謝申し上げますとともに、本大会のご成功と一般社団法人日本経営士会の今後ますますのご発展と、ご参加の皆様のご健勝、ご活躍を心から祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

ヒマワリ  
Himawari

## 特別講演 I



### プロフィール

法政大学 大学院政策創造研究科  
教授・博士(商学)  
井上 善海

### 履歴

#### 職歴

会社経営、経営コンサルタントを経て、九州情報大学助教授、広島大学教授、東洋大学教授、

#### 現職

法政大学大学院中小企業研究所所長  
広島大学名誉教授

#### 著書・論文など

『負けず戦略』(中央経済社)  
『衰退産業の勝算』(幻冬舎)  
『企業経営入門』(中央経済社)  
『経営戦略入門』(中央経済社)  
『中小企業経営入門』(中央経済社)  
『7つのステップで考える戦略のトータルバランス』  
(中央経済社)  
『ベンチャー企業の成長と戦略』(中央経済社)

#### 活動など

「日本でいちばん大切にしたい会社大賞」実行委員会副委員長  
日本経営学会常任理事  
日本マネジメント学会常任理事  
経営行動研究学会常任理事・副会長  
人を大切にする経営学会常任理事・副会長

# 経営は 勝つことではなく、 負けないこと!

### ■負けないようにする考え方は昔からあった

吉田兼好の『徒然草』第百十段に、双六(すごろく)の名人の言葉「勝たんと打つべからず、負けじと打つべきなり」があります。双六の名人といわれている人に、勝つための手法を聞いてみたところ、「勝ちたいと思って打ってはいけない、負けないように打つのが良い」と答えたのです。

『孫子』第四・形篇には、昔の戦巧者は、まず、敵から攻撃されても負けない態勢を整えて、攻撃すれば勝てるようになるのを待った。負けないようにするのは自分でできるが、勝つかどうかは敵によって決まる。だから、負けない態勢をつくることはできても、勝てるという態勢をつくることはできないとあります。

### ■負けないための知識を身につけ、負けない戦い方をする

企業経営の究極の目的は、競合する企業に勝つことではなく、将来にわたって企業を存続・成長させることです。企業の戦略は、軍事用語の戦略から派生したものです。孫子がいうように必ず勝てる方法などありません。

だとすれば、負けないための知識を身につけ、負けない戦い方をすれば良いのです。しかし、未だ、勝ちに行く戦略を採っている企業がなんと多いことか。

### ■負けない態勢をつくり、未来を創り出すイノベーションを起こす戦略

本講演では、勝ちに行く戦略ではなく、負けない戦略という「考え方」を示します。その上で、勝つための戦略の方法、いわゆる「やり方」ではなく、負けないための戦略の態勢、いわゆる「在り方」を豊富な事例をもとに提示します。

他社である競合企業を変えようとするのが勝ちに行く戦略で、自社を変えるのが負けない戦略という「考え方」です。そして、未来を変えるのが「在り方」です。負けない戦略は守りの戦略ではありません。負けない態勢をつくり、未来を創り出すイノベーションを起こす戦略なのです。

# 第55回日本経営士全国研究会議広島大会 / 歯科医院変革フォーラム

2023/10/14(土)

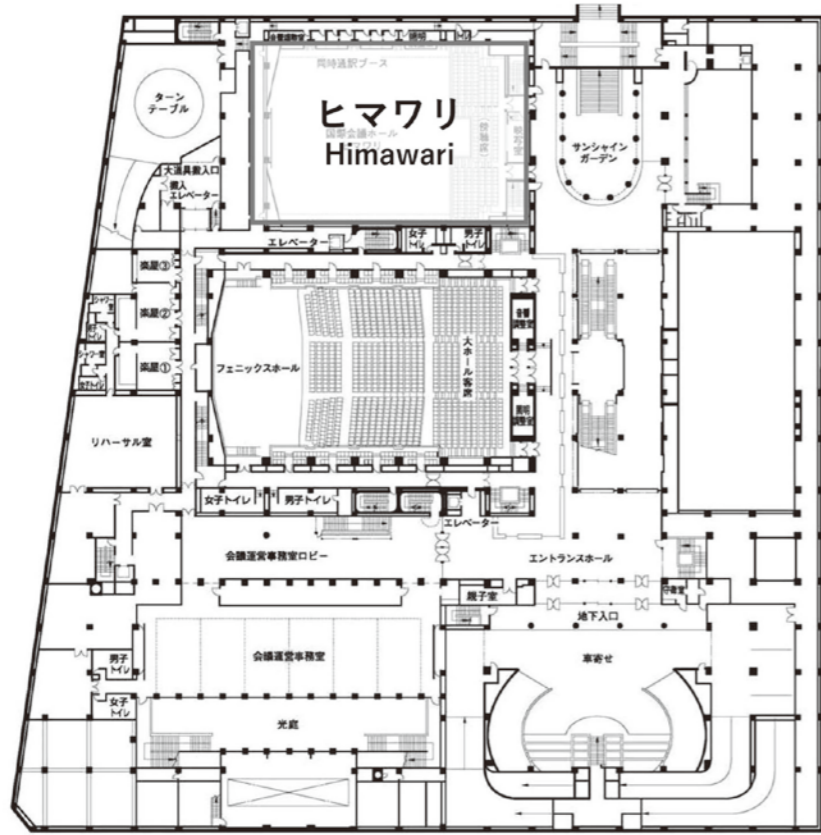
施設名	階	会場名	09:00	09:30	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00	14:30	15:00	15:30	16:00	16:30	17:00	17:30	18:00									
テーマ			第1部：持続									可能な開発目標																		
広島国際会議場	B2F	ヒマワリ Himawari										開会式				特別 法政大学大学院 井上				第2部：現場からの声を実直に聞く 経営理論の実践										
	B2F	ダリア Dahlia										講演Ⅰ 政策創造研究科 善海 教授				ビジネスイノベーションアワード企業表彰				日本経営士会 会員発表										
	B2F	ラン1 Ran1										変革フォーラム 決起大会				歯科医院変革フォーラム 分科会				変革フォーラム 報告会				これからの 歯科医 療への提 案						
	B2F	ラン2 Ran2														歯科医院変革フォーラム 分科会				日本経営士会 会員発表										
	B2F	コスモス1 Cosmos1														歯科医院変革フォーラム 分科会				日本経営士会 会員発表										
	B2F	サクラ Sakura														歯科医院変革フォーラム 分科会				日本経営士会 会員発表										
ANAクラウンプラザホテル広島 ANA CROWNE PLAZA HIROSHIMA																					懇親会 20：00まで									

2023/10/15(日)

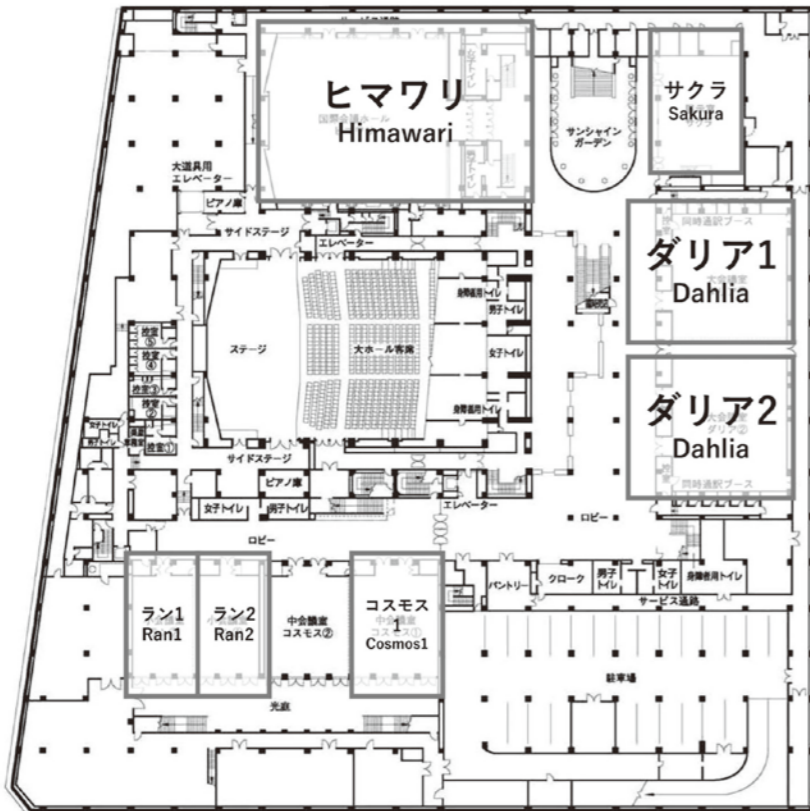
施設名	階	会場名	09:00	09:30	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00	14:30	15:00	15:30	16:00	16:30	17:00	17:30	18:00				
テーマ			第3部：日々の課題を解決することで成長する									第4部：逆境に打ち勝つ組織の底力													
広島国際会議場	B2F	ヒマワリ Himawari	経営士への提言 サステナブルマネジメント センター構想 鈴木会長・各委員会				新しい時代への挑戦 基調講演&パネルディスカッション 小林 史明 様・沼田 俊介 様 井上 隆					特別講演Ⅱ 広島大学病院副院長 大毛 宏喜 教授			特別講演Ⅲ 株式会社 大創産業 ファウンダー 矢野 博丈 様			座談会 井上 善海 様 大毛 宏喜 様 矢野 博丈 様 鈴木 和男			閉会				
	B2F	ダリア1 Dahlia1	(医療現場からの報告) 理論と実践の融合 医療機関からの発表																						
	B2F	ダリア2 Dahlia2	(医療現場からの報告) 理論と実践の融合 医療機関からの発表																						
	B2F	サクラ Sakura										パネル展示・フォト			コンテスト										

■ 会場については各プログラムに記載

B1F



B2F



# 1日目

2023年10月14日(土) 12:00開会



Business Innovation Award 2023



— 表彰式 —

—受賞者の紹介—

【大賞】

医療法人社団 わく歯科医院

(歯科医 兵庫県丹波市 院長・理事長 和久雅彦様)



わく歯科は丹波市という地方で、徹底した種まきで持続可能な採用を実現し、選択理論心理学に基づいた、人の欲求の違いを認め合う文化仕組みで、10年離職者を出さず、業界上位1%以上の売り上げを達成している。

(推薦経営士 中国支部 小原啓子)

【会長賞】

琴平町観光協会

(観光協会 香川県仲多度郡琴平町 会長 漆原康博様)



琴平町観光協会は、香川県の琴平町の観光推進を担当している。金刀比羅宮や門前町、温泉などの魅力や各種の情報を発信するとともに、イベントの企画などを通じて、地域の魅力を全国の方々に伝え、観光振興に取り組んでいる。

(推薦経営士 四国支部 妹尾浩二)

◇以下企業名順不同◇

【優秀賞】

株式会社ハナマルキャリア総合研究所

～仕事の悩みゼロ社会を目指して～

(コンサルタント・教育 東京都渋谷区 代表取締役 上田晶美様)



1993年、日本初のキャリアコンサルタントとして創業。渋谷区で100人の講師が登録する会社を運営。著書22冊、テレビ、雑誌、新聞で活躍中。大学生の就活、女性支援を中心にサポートを行う。

(推薦経営士 北関東支部 吉村千鶴子)

【優秀賞】

株式会社エムアンドシー

(コンサルタント 岡山県倉敷市 代表取締役 神徳和幸様)



弊社の主な業務は、大企業向けのシステム開発と中小企業向けのIT化推進サービス。IT化推進サービスでは、経営士と連携した経営課題の解決から、ITによる業務改善や保守まで一貫したサポートが特徴。

(推薦経営士 九州支部 金廣利三)

【優秀賞】

株式会社Solid Love

(ジュエリー製造販売 岡山県加賀郡 代表取締役 柝原悠希様)



「愛のカタチを次の世代へ」という理念を掲げ、日本初の母乳ジュエリー会社を設立。今までカタチとして残す事ができなかった「母乳」を素材としたジュエリーの受注制作販売。「お母さんの心を救う」と子育て世代から支持されている。

(推薦経営士 中国支部 善木 誠)

【優秀賞】

株式会社 喜良久

(旅館業 山口県山口市湯田温泉 代表取締役 中村卓也様)



山口県山口市湯田温泉に立地するビジネスホテルを運営。1930年に割烹料亭として開業し、93年の間に旅館、ビジネスホテルと業態を変えてきた。地域に根付く宿泊施設。

(推薦経営士 中国支部 板平憲洋)

【優秀賞】

合同会社 AKIAGRI

(農業コンサルタント 岡山県岡山市 代表 藤井明子様)



「農業を未来に繋ぐ」という理念を掲げ2021年設立。農業全般の知見を強みに農家の伴走支援を行う。産地パワーアップ等の農水系国庫補助採択実績多数。また職業紹介事業者として特定人材外国人と農家を結ぶ。

(推薦経営士 中国支部 石田 剛)

【優秀賞】

株式会社 吉谷機械製作所

(特殊用途自動車機装・販売 鳥取市古海 取締役社長 吉谷勇一郎様)



昭和2年の創業以来、消防車メーカーとして高品質な製品を提供。「人々の笑顔のため、安心・安全を届ける」という経営理念のもと、いかに未来へ貢献できるのかを考え、挑戦し続けている。

(推薦経営士 中国支部 豊政 茂)

【優秀賞】

株式会社サンヨーフーズ

「人を活かし、品質を極める」

(食品製造 広島県廿日市市 代表取締役社長 佐々木 正信様)



1988年、大手コンビニ店舗向け商品専用工場として設立。広島と岡山に生産拠点を持ち、中四国の店舗に日々25万食の米飯商品を提供。お客様の豊かな食生活に貢献している。

(推薦経営士 中国支部 川出泰造)

ヒマワリ  
Himawari

## 第1回 輝いて働く姿フォトコンテスト — 表彰式 —

### 【最優秀賞】

ムシバはないかな・・・ 松岡 夏希 様 (兵庫県 佐伯歯科医院)

### 【優秀賞】

ダイバーシティ (多様性) 沼 晶子 様 (NPO 法人 Tiempo Iberoamericano)

### 【大会賞】

こんな時代も頑張った！ 上田 恵 様 (株式会社デンタルタイアップ)

◇以下順不同

### 【入賞】

笑顔で働ける職場になりました！ 渡辺 肇 様 (福岡県 医療法人こころ 渡辺歯科医院)

僕らも手伝うよ 徳本 隆次 様

お母さん抜けたよ！ 矢野 智美 様

3日間の研修、お疲れさまでした！ 蔡 有義 様 (経営士会 台湾特別支部)

#### 《一次審査員》

大橋 啓一

ひろしま美術研究所 校長



第2回 中国地域女性ビジネスプランコンテスト

SOERU ファイナリスト

田丸 曜子

セルフデザインラボ  
ティントカラー 代表



小藪 祐子

セルフデザインラボ  
ティントカラー カメラマン



#### 《二次審査員》

日本経営士会

会長

専務理事

大会実行委員長

鈴木 和男

近藤 安弘

小原 啓子

ヒマワリ  
Himawari

## 論文受賞 — 表彰式 —

### 【最優秀賞】

小池基美男 様 / 横田英滋 様 連著 南関東支部  
「BSC:経営士の経営士による経営士(会)の為の新たなビジネスモデルの構築」  
(～日本経営士会活性化の祈りを込めて～)

### 【優秀賞】

石原群司 様 東京支部  
「実践の鍵を握る思考(一動機づけの判断と方向性、主体的行動)」

松下暢子 様 近畿支部

「自律分散型組織の構築と新しいリーダー像」

(～ひとり一人が生き甲斐を持ち、力を発揮できる組織づくりへ～)

◇以下順不同

### 【入賞】

松田敏弘 様 中国支部

「格差社会における持続可能な成長戦略」

(Z世代との共通言語SDGを使える中小企業こそが持続可能)

豊田泰行 様 東京支部

「経営・事業と法務を架橋するリーガルリスクマネジメントの実践」

(～Iso31022:2020を基にしたリスクマネジメントシートの提案～)

本田秀行 様 東北支部

「女性活躍社会におけるデジタル活用の可能性」

(組織に依存しない生き方で日本社会の活性化を探る)

伊藤雅和 様 東京支部

「SDGs 登録認証制度とインパクトファイナンスとの連携について」

齋藤潤 様 東京支部

「社内経営士としてのミドルマネジャーの在り方」

宮尾圭一 様 南関東支部

「経営戦略の定着と実践」

# 日本経営士会 研究・活動報告

## 10/14 経営士全国研究会議「強い日本を創る」研究・活動報告

ランI会場 15:50～

<p>15:55～16:10</p> <p>経営・事業と法務を架橋するリーガルリスクマネジメントの実践 ～ISO31022:2020を基にしたリスクマネジメントシートの提案～</p> <p>東京支部 企業内弁護士 豊田 泰行</p>	<p>16:10～16:25</p> <p>わかりやすい! サステナブル経営の進め方</p> <p>中国支部 株式会社 JTB 松田 敏弘</p>	<p>16:25～16:40</p> <p>生涯教育での経営士会の位置づけ</p> <p>近畿支部 松下 暢子</p>	<p>16:40～16:55</p> <p>実践の鍵を握る思考 勘繰づけの判断と方向性、主体的行動 思考停止、思考不全からは何も生まれない</p> <p>東京支部 株式会社 Gis connect 代表取締役 石原 群司</p>	<p>16:55～17:10</p> <p>中小企業の伴走支援力を磨く 経営支援事業部の活動について ～認定経営革新等支援機関の 独占業務を中心に～</p> <p>南関東支部 経営支援事業部 委員長 横田 英滋</p>
--	---	---	--	---

ランII会場 15:50～

<p>15:55～16:10</p> <p>企業連携×秘密結社で全国展開! 「経営支援の総合商社」</p> <p>中国支部 ラ・プラス株式会社 代表取締役社長 井上 隆</p>	<p>16:10～16:25</p> <p>MPPの本質とMPP活用事例</p> <p>北関東支部 委員長 葉山 一宏</p>	<p>16:25～16:40</p> <p>歯科学と経営学の融合がもたらす組織の変革と企業文化</p> <p>中国支部 株式会社 デンタルタイアップ 河野 佳苗</p>	<p>16:40～16:55</p> <p>「養の医院開業25周年」 医院の波乱万丈を 経営士として支える</p> <p>九州支部 かんざき経営研究所 代表 神崎 進</p>	<p>16:55～17:10</p> <p>台湾支部・海外でのMPP研修の在り方</p> <p>台湾支部 日本経営士会 台湾支部 支部長 蔡 有義</p>
--	---	--	---	---

ヒマワリ会場 15:50～

<p>15:55～16:10</p> <p>中国支部内の女性起業家 支援プロジェクト概要</p> <p>中国支部 ソエルプロジェクト 担当 未来経営オフィス 代表 菅木 誠</p>	<p>16:10～16:25</p> <p>小さなものづくり企業の 営業改革大作戦</p> <p>中部支部 オフィス・キートン 代表 ものづくりライター 新開 潤子</p>	<p>16:25～16:40</p> <p>初めての「縁」作り場所 ～お互いのファンになる為に～</p> <p>近畿支部 クロッシング AMCJ 株式会社 エヌケーパリアータ 代表取締役社長 中里 皓一</p>	<p>16:40～16:55</p> <p>女性という枠を超える 新たな活動へ</p> <p>北関東支部 NJK 女性経営士の会 会長 株式会社 謙と学び 代表取締役 吉村 千鶴子</p>	<p>16:55～17:10</p> <p>地方の経営士から始まる 新しい流れ</p> <p>四国支部 株式会社 ビロコミュニケーションズ 代表取締役 川西 健雄</p>
--	--	---	--	---

コスモス|会場 15:50～

<p>15:55～16:10</p> <p>介護業界におけるDXの 現状と今後の可能性</p> <p>中国支部 株式会社 Forest 代表取締役社長 一般社団法人 日本ネクスパーソン 支援育成協会 代表理事 森角 公至</p>	<p>16:10～16:25</p> <p>経営者勉強会との連携に より日本を元気にする</p> <p>南関東支部 小宮山 千恵子</p>	<p>16:25～16:40</p> <p>伴走型コンサルの ノウハウを支援する「一木会」 ～コンサル実地知を会の提供価値として～</p> <p>東京支部 株式会社 サイエス 代表取締役 一木会 会長 福島 光伸</p>	<p>16:40～16:55</p> <p>未来予測が難しい時代の 「思考プロセス・行動様式」 ～エフェクチュエーションとは～</p> <p>東京支部 株式会社 R&amp;Hシステムズ 代表取締役 戸田 裕之</p>	<p>16:55～17:10</p> <p>日本経営士会の 組織構造とその主な活動</p> <p>南関東支部 日本経営士会 専務理事 近藤 安弘</p>
--	---	--	---	--

2日間を通して上記発表の他、およそ100名からの報告が予定されています。

1-1 ランI

経営・事業と法務を架橋するリーガルリスクマネジメントの実践  
～ISO31022:2020を基にしたリスクマネジメントシートの提案～



会社名 : 株式会社キャムコム ※本発表は個人としての発表になります。  
代表者名 : 発表者名: 豊田泰行 (企業内弁護士)  
キーワード: コンプライアンス、リーガルリスクマネジメント、「攻め」の法務と「守り」の法務、ISO31022:2020

■背景  
社会のコンプライアンス意識が高まり、企業における法務機能において「守り(会社の権利や財産、評判などを守る)」のみならず、「攻め(法的支援を提供し会社の事業や業務執行を適正、円滑、戦略的かつ効率的な実施を可能にする)」の役割も求められるようになりました。当該要求は、攻めと守り、スペシャリストとゼネラリスト、という相反する内容の両立を求めるものです。法務は今この両立をどのように実現するかという課題が突き付けられており、発表者も企業内弁護士兼経営士としてかかる課題への対応を迫られています。

■目的・方法  
こうした環境の中で、法的問題に関する不確実性・リスクをマネジメントする手法としてリーガルリスクマネジメントの分野が開拓されていき、2020年に国際規格ISO31022:2020(リーガルリスクマネジメントのためのガイドライン)が策定され、当該規格を基に国内でも先行研究が進められていきました。このリーガルリスクマネジメントの手法と経営コンサルティングのフレームワークを組み合わせた「リーガルリスクマネジメントシート」を本発表では提案します。「攻め」と「守り」を両立する法務の実現に向けて現場ではどのような取り組みがされているのか、サンプルを提供することで、皆様のリスクマネジメントや専門家とのコミュニケーションの円滑化のヒントになりましたら幸いです。

1-2 ランI

わかりやすいサステナブル経営の進め方



会社名 : 株式会社JTB  
発表者名 : 松田 敏弘  
キーワード: SDGs、多様性、公平、格差

これまでの価値観や消費行動が大きく変化し既存のビジネスモデルが崩壊しようとしているVUCAの時代において、我が国の世界共通の価値観SDGsについて「持続可能な開発を目指す上で経済、社会、環境の統合が重要」と回答した人が7割近く(e-stat(2023)「SDGsに関する全国アンケート調査」)いたことは非常に喜ばしいことです。しかし、その一方でこれだけ認知度が高い中、中小企業のSDGs推進に関する実態調査ではSDGsの目的は「企業の社会的責任」「イメージ向上」「従業員のモチベーション向上」が上位に(中小気候(2022)「中小企業のSDGs推進に関する実態調査」)あげられています。SDGsの目的が持続可能な経営、即ちこれまでのビジネスモデルを変革するための手段であるにも拘わらず、SDGsを知っている、経営環境を変えたい、しかし経営の変革まで至っていない、こんな中小企業をこれまで多く見てきました。そして、その多くの企業の課題は似通っています。それは経営者のZ世代への偏った思い込みです。弛みない努力の結果、大きな成果をあげた経営者の経験は唯一無二の財産です。ただしVUCAの時代だからこそ、持続可能な経営をするにはこれからの消費者であり生産者である世界人口の約3割を占めるZ世代と共通言語SDGsを使い会話をする必要があります。なぜなら、Z世代の学びはこれまでの学びとは違い、SDGsをキーワードに「多様性」「格差」「公平」などを尊重する学びに変化したからです。この時代の潮流に乗り遅れないために経営者は、Z世代へ偏見を持たず歩み寄り、そして共感をすればきっと彼女らから選ばれる企業になるでしょう。すでにお分かりかと思いますが、Z世代は大量生産、大量廃棄、格差を嫌い、多様性や公平を大切に、そして自己実現の消費に価値を見出しています。そのためにはしっかりとSDGsの本質を理解し、正しいマーケティングを実践することが近道です。これまでの消費者とこれからの消費者のニーズ満たすことこそ持続可能な経営の進め方になります。

1-3 ランI

生涯教育での経営士会の位置づけ  
～日本を元気にするための人材教育とは～



会社名 : 近畿支部  
発表者名 : 松下 暢子  
キーワード: 人生100年時代のキャリア、パラレルキャリア、リスキリング、ポータブルスキル、II(パイ)字型人材

少子高齢化、労働市場の変化、コロナ禍の経験により、働き方の選択に変化が出ています。1つの職業への依存がリスクであると捉える人や人生の幸福度を求め、複数のキャリアを持つことを求める人が増えてきています。パラレルキャリアを実現するには、多角的な視点や新たなスキルを身に付ける教育の機会が必要となります。

経営士会には、第2のキャリアを切り開く道に繋がる有意義な機会があります。本業以外の専門性を習得できる、業界や専門が多岐に渡る経験豊富な人脈を広げられる、失敗を恐れず好きなことに挑戦する機会に恵まれる等です。活動の中で得られた経験や自信は、本業や他の活動へのモチベーションとなり、パフォーマンスを上げることにも繋がります。また、活動を通じて身に付いたポータブルスキルは、将来のキャリア形成に活かすことが出来ると考えられます。

しかし、社員の社外活動に寛容でない経営者も存在します。経営士に求められることは、経営者の不安を解消することです。更に経営の課題解決や企業の成長に繋がるパラレルキャリアのメリットへの理解を促すことで役に立ちます。自社で対応しきれない教育や経験の場、社外のネットワークづくりの支援を提言できる機会に繋がるのではないのでしょうか。

経営士会の組織力で、企業の枠を超えた人の育成を担うことで、企業も人も元気になる、無限に夢を広げられるという期待を持ち、活動に携わりたいと考えています。

1-4 ラン I

実践の鍵を握る思考

動機づけの判断と方向性、主体的行動 思考停止、思考不全からは何も生まれない

会社名 : 株式会社 Gis connect  
発表者名 : 石原 群司



キーワード: 技術、経営、コミュニケーション

Japan as NO.1 から約40年、日本経済が低迷してしまいましたが、新たな技術、仕組みが構築されつつあります。その原点にあるものは日本人の思考力であり、これを再認識し時代をリードしましょう。

ビジネスパートナー

労力を最小限に、結果を最大限に。Gis connectは、最適な成果を求めるあなたのビジネスパートナーです。変化の速いビジネス環境で、私たちは最適な解決策を効率的に提供し、あなたの企業を次のレベルへと導きます。

効果的なアプローチ

私たちはあなたの課題に共感し、問題の本質を見つめます。一人で悩む必要はありません。私たちはあなたと共に最適な解決策を見つけ出します。私たちの専門的な洞察と深い業界知識を活用して、効率的なアプローチとアクションを提案します。

あなたの成功は、私たちの成功

私たちのサービスは、あなたのビジネスニーズと目標に完全に合わせて設計されています。問題の本質を見極め、効率的に最高の成果を出すための最適な解決策を提供します。無駄な時間とリソースを使わず、最短の時間で最大の成果を達成するための戦略的なビジョンを提供します。あなたの成功は、私たちの成功です。

1-5 ラン I

中小企業の伴走支援力を磨く経営支援事業部の活動について

～認定経営革新等支援機関の独占業務を中心に～

所属 : 経営支援事業部 南関東支部所属  
発表者名 : 横田 英滋 (委員長)



キーワード: 認定支援機関 経営支援アドバイザー 独占業務 補助金 税金軽減 金融調達

経営支援事業部は「中小企業等を支援する会員を支援する」ことをミッションとする当会内組織です。主たる業務として「認定経営革新等支援機関」(以下、認定支援機関と謂います)業務の運営・管理を所管しています。認定支援機関とは平たく言えば「中小企業経営支援のエキスパート」として国から認定を受け、登録された機関であり、一種の国家登録資格です(当会は経済産業省に登録されています)。その最大の特徴は、弁護士や税理士などの国家資格同様、他の資格では実施することが認められない複数の独占業務を有していることです。具体的には、当日説明いたしますが、簡単にご紹介すれば、補助金・税制・金融に関して、認定支援機関として、所謂「お墨付き」を発行することが、各種申請制度上の必須条件とされており、報酬を得ることも可能です。しかし、この資格は当会会員なら誰でも享受出来る訳ではありません。「経営支援アドバイザー」なる当会内資格の取得が必須となります。これも詳細は当日説明いたしますが、本取得の為の代表的手続きに、当事業部の主催する「経営支援アドバイザー養成講座」の受講があります。

一連の施策展開により、近時、当会の支援する補助金等の採択実績も着実に向上しつつあります。今後とも、会員の皆さまの中小企業支援の為のスキルアップ・支援力アップの為に、各種セミナー開催、eラーニング講座、資格更新制度等各種施策を展開してまいります。その詳細は当日の報告会の中で。

1-6 ラン II

企業連携×秘密結社で全国展開!

「経営支援の総合商社」

会社名 : ラ・プラス 株式会社  
発表者名 : 井上 隆 代表取締役



キーワード: 経営支援 総合商社 秘密結社 企業連携 全国展開

ラ・プラス株式会社は、地元岡山県を中心に中四国エリアで頑張る企業の経営力向上を支援する「経営支援の総合商社」を目指しています。楽しく、必死に、未来志向で仕事をするため、自社でサービス開発をおこない、波長の合うお客様・パートナー作りにこだわるためホームページも公開せず、自社からの新規営業も全くない、まるで「秘密結社」のようなスタイルで事業を展開してきました。

2022年より今まで構築してきた人的ネットワークを生かして、経営支援の総合商社の全国版「日本経営力向上プラットフォーム(J-MIP)」事業を立ち上げました。このプラットフォームには、マーケティング、リクルート、人材育成・組織構築、コストカット、補助金活用、DX、M&A、オフィス関連など、様々な経営支援のプロフェッショナル達が、共通の想いや価値観でつながり参画してくれています。少しずつですが、このプラットフォームを通して全国区での企業連携が始まり、成果も生まれています。

経営支援の総合商社を目指し、企業連携×秘密結社で全国展開を始めた当社独自のプラットフォーム事業について説明させていただきます。

1-7 ラン II

MPPの本質とMPP活用事例

所属 : MPP委員会  
発表者名 : 栗山 一宏 (MPP委員長)



キーワード: 思考の訓練、

MPPは、経営士の経験則の補完と更なる能力向上、参加者の相互研鑽を目的として、日本経営士会が独自に開発したケース・メソッド方式による研究プログラムです。

事例を基にチーム討議を行い、参加者の知識・技能の伝達や結果の良否を超越して、自分とは異なるものの考え方や経験、職務や役割の上から出てくる施策・戦略などを知ることによって、そこからマネジメントに関する新しい発見や将来への洞察力、判断力の訓練 および創造性を育みます。小集団による共同研究方式が「ケース・メソッド」です。「ケース・スタディ」が事例を分析して原理・原則(唯一の答え)を引き出すのとは違い、「ケース・メソッド」は同じケースでも参加者・時間・場所が変われば、成果(設問に対する答え)は違ってきます。答えが一つではないところが大きなポイントで、ケース・メソッドは思考の訓練です。

グローバル化する社会情勢、変革の時代において、課題解決への対応にはスピードが求められます。このような状況下で、企業の採用は、問題解決型から問題思考型の人材へとシフトしています。実践力、問題思考の能力開発には、ケース・スタディではなく、ケース・メソッド方式のMPPです。厳しいビジネス社会の中で活かせるMPPは、経営士のみならず経営者、管理職から一般社員まで幅広く活用いただけるプログラムです。

1-8 ラン II

歯科学と経営学の融合がもたらす組織の変革と企業文化

会社名 : 株式会社 デンタルタイアップ  
代表者名 : 河野 佳苗 ・ 小原 啓子 (中国支部支部)



キーワード: 理念創造型経営、変革、5S活動(整理・整頓・清掃・清潔・躰)、診療時間の短縮、総収入の増加、主観的well-beingの醸成

株式会社デンタルタイアップは、「私たちは関わる全ての方々と共に生きる喜びを創造します」を理念に、2007年から全国の関与歯科医院の仕組みづくりをサポートしています。

その支援内容は、理念創造型経営を目指し、経営学の学問に基づいて組み立てた独自のカリキュラムである「歯科医院変革のステップ」に基づいて実践します。これには、近代マネジメントの3つの源流として知られるテイラーの科学的管理法、メイヨーの人間関係論、フェイヨルの経営・管理プロセスを応用して、組織体制の充実と強化を目指していきます。このカリキュラムを厚生労働省が示す「医療分野の“雇用の質”向上のための勤務環境改善マネジメントシステム導入の手引き」に組み込み、粘り強く改善活動を続ける組織体制づくりから変革をスタートします。この変革を継続すればするほど、おどろくほどの働き方改革実現歯科医院が誕生しています。

これらの支援成果を整理する為、「変革の継続と経営成果」・「働き方改革と総収入」や「従業員や顧客満足と総収入」などの関係について64歯科診療所のアンケート調査と経営実績を統合して分析を行いました。

その結果、変革を継続すると総収入等直接的な経営成果が挙がり、職務満足や人材の定着・主観的well-beingを醸成され、変革が軌道に乗ると診療時間の短縮や従業員・顧客満足を通じた総収入の増加が重回帰分析とSEMによるパス解析の結果、認められました。

したがって、理念創造型経営を目的とした勤務環境の改善にチーム丸体制で取り組むことで、効率的に働ける環境となり、医療の質が上がることで患者満足度が高まり、結果として経営が安定する事が示されました。

この分析結果は、歯科診療所の変革を通じた働き方改革の実現を実証するものであり、変革プロセスの妥当性を示唆しています。また、歯科診療所におけるマネジメントを導入した結果がヒト・モノ・カネ・情報に与えるインパクトを現し「歯科学」と「経営学」の融合がもたらす変革と企業文化の醸成の成果としてまとめます。

1-9 ラン II

「妻の医院開業25周年」

「病院の波乱万丈を経営士として支える」

会社名 : かんざき経営研究所  
発表者名 : 神崎 進



キーワード: 妻の医院開業 25周年のいま

1998年(平成10年)かんざき内科クリニック開業。消化器内科専門医として地域貢献を理念としての開業、開業するためのノウハウ・人脈ネットワーク・情報・資金繰り等、皆無。唯一あったのは、妻の医院開業のやる気!これが一番!

まさに、ゼロベースから開業に至るまでの全ての責任は経営士としての私の責任です。

\*クリニックを立ち上げるための戦略立案(経営士ネットワーク)

社労士・税理士・金融機関・建築設計・施工会社・医療機器・調剤薬局・医薬品卸 ハローワーク(医療事務・看護師 etc) 何一つ欠けてはいけない立ち上げ。

\*2ヵ年計画を立案

1998年10月1日 開業披露パーティー企画

医師会関係・県議・市長・議員・隣組・医薬品メーカー・卸 銀行・経営士会関係

開業後、患者様は徐々に増えたけど、看護師・医療事務などのスタッフは定着しませんでした。地獄を見ました。

経営資源はヒト・モノ・カネ・時間・空間だと言いますがが特にヒト(スタッフ)程大切なものはありません。

医師とは:意志(行動に移そうという思考に変える)意思(考えや思いを変える)心身ともに健康管理に変えていきます。信頼

関係:これからの医療は開業医を含むクリニックのあるべき姿はプライマリーケアを中心としたかかりつけ医というポジショニング。医療に関しては日進月歩の状態です。その環境に適したシステムに対応してゆかないと淘汰してしまいます。

1-10

台湾支部・海外での「MPP研修」と「SDGs・ESG研修」そしてさらなる発展へ  
ビジネスにおける日台の架け橋

会社名 : 日本経営士会 台湾支部 支部長  
発表者 : 蔡 有義  
キーワード: 経営・環境



日本と台湾との経済関係は切っても切れないほど深く、この国際的経済関係には、裏で支え続けている日台経営コンサルタントの交流があり、特に日本経営士会が台湾特別支部を継続的支援している事が大きいと言えます。

現在、台湾支部は2つの分会で活動しており、年に1度台北と台中合同でのMPPと忘年会の開催をしています。MPPに関して台北分会は毎年8回を開催し、台中分会は隔月に開催し、それぞれの分会は毎回2つのケースについて話合っています。MPPケースは日本語版をベースにしているため、言語のハンデにより参加会員の数はそれほど多くはありません。しかし、誰もがこのハンデを克服するために日本語習得も含めて一生懸命勉強しています。コンサルタントのスキルアップになっており、ビジネスの場で大いに役立っていると考えます。2023年8月には、日本経営士会の鈴木和男会長に台湾にお出でいただき「SDGs、ESG投資・経営」に関する3日間の非常に充実した研修を行っていただきました。この研修修了者は「SDGs経営士」の資格も取得できました。また、「中華民国品質学会」や「中華民国国際工商経営研究社総会」といった台湾経済の中核である団体代表などとの関係強化の道を開いていただきました。

「日本的経営」の台湾移植で最も成功した事例が製造業とサービス業で、日本の規範を取り入れる事で、製造技術又サービス能力が向上し、台湾のハイテクとおもてなし精神が育ちました。今後も日本と台湾の経営士がより密に協力しあひ次の時代を創造して行きたいと願っています。

1-11 ヒマワリ

中国支部内女性起業家支援プロジェクト概要  
内向き志向からの転換

会社名 : 未来経営オフィス  
発表者名 : 善木 誠  
キーワード: 改革、集団の力、波及、社会貢献



経営士会中国支部の有志で始めたソエルプロジェクトの説明です。中国ニュービジネス協議会女性起業家ビジネスプランコンテストの受賞者を中心にビジネスプランを診断して問題点・解決案を提示して今後の事業推進に役立ててもらおうプロジェクトです。具体的にはコンテスト受賞者を中心に希望者を募り、中国支部の有志でヒヤリングしてPSシートという経営分析シートに纏めて分析結果を報告するという活動です。ビジネスプランコンテストはビジネスの将来性や社会ニーズへの貢献度で評価が出ていますが、実際にビジネスを行う段階では、色々な課題が出てきます。経営士は事業の現場で課題を抱える経営者の支援を行っていますので、支援者のビジネスを経営士、それぞれの視点で分析して意見を交わすことで、支援する経営士も知見が広がり、支援者にもビジネス推進の参考となり、起業家のビジネスが発展すれば社会貢献となりますので、3方両得のモデルであると考えています。これは、中国支部の有志で行ったものですが、差し出がましいですが、忙しい会員も多いと思いますが、他地区でも行えば、地域への社会貢献と数名での協働で課題解決が出来ることは「三人寄れば文殊の知恵」の実践であり、色々な課題にも対応できる大きな強味となる可能性を秘めていると思います。

1-12 ヒマワリ

小さなものづくり企業の営業改革大作戦  
「待ち工場」のままで大丈夫？ 町工場の営業・売上を変えた実践事例

会社名 : オフィス・キートス  
発表者名 : 新開 潤子  
キーワード: 製造業、ものづくり、営業コンサルティング



日本のものづくりを支える中小の町工場の多くは、これまで「良い製品を作っていれば仕事は自然に入ってくる」「固定客の受注分で忙しいから、新規営業なんてして暇ない」と合言葉のように言い続け、「営業」から目を背けてきました。しかし近年はコロナ禍をはじめとする事業環境の変化が大きく、今後もこれまでのように受注を待っている「待ち工場」を続けては事業継続もままならなくなる可能性があります。

私は製造業・ものづくりを理解する文系の技術職「ものづくりライター」として、これまで500以上の工場を訪問して取材、経営支援、営業活動を行ってきました。その過程で、特に中小規模の個人経営の会社において「危機感はあるものの、どこから手をつけて良いかわからない」という漠然とした不安の声に直接触れてきました。

そこで2022年秋、日刊工業新聞社より、営業に苦手意識のある町工場の経営者に向けた営業の手引き書「小さなものづくり企業の営業改革大作戦」を発行していただきました。本書では「ものづくり企業の営業」について基礎的な事項からまとめ、実践できる「打ち手」とともに紹介しています（ご興味のある方はAmazonで「小さなものづくり企業の営業改革大作戦」と検索してみてください）。

発表では本書をベースにした現在の活動内容や、クライアントでのコンサルティング実践事例などを紹介いたします。

1-13 ヒマワリ

初めての“縁”作り場所  
～お互いのファンになる為に～

所属 : 近畿支部 クロッシング AMCJ  
発表者名 : 中里 皓一 (代表取締役社長)  
キーワード: ワイガヤ 良質な人脈作り 縁 良質な出会い



※AMCJは、日本経営士会の英文略です (Association of Management Consultants In Japan)

現在、日本経営士会にはさまざまな委員会、勉強会が存在しています。その中で“もっとも緩いワイガヤ場”。それがAMCJクロッシングになります。せっかくの縁で経営士会に入会したのはいいが、全国にどの様な会員がいるかわからない、なにかから始めたらいいのかわからない、研究会などはあるがもっと気軽に参加できるものも欲しい。さらには、コロナ禍でも会員同士の交流が欲しい。といった声があげられていたのが発足経緯です。AMCJクロッシングでは入会年数にこだわらず、気軽に参加者同士が「フラット」な立場で、「ワイガヤ」できる場を作り、勉強会ではありえない正解の追求よりも、「多様な発言」がたくさん出てくる雰囲気を作る事を心がけ活動しています。勉強会ではないので準備、気構えなし。全国他の支部にはどのような活動している人がいるのかといった交流から始まり、まずは相手を知るのもいいのではないのでしょうか？

コンサルタント業の基本でもある知識の押し売りではなく、「聞き上手」、「聞き出し上手」の練習にも役立つ情報等も転がっているかも！？自分自身で知識を知恵に変えるためのきっかけにも良い場所です。

1-14 ヒマワリ

女性という枠を超える新たな活動へ  
起業や副業・複業でもっと自由で自分らしく

会社名 : NJK女性経営士の会/株式会社鶴と学び  
発表者名 : 吉村千鶴子  
キーワード: 女性の起業 創業 ライフデザイン



近年の様々な社会環境の変化に伴い、注目を集めるようになった「パラレルキャリア」という言葉を皆さんご存じですか？経営学者ピーター・ドラッカー氏が20年ほど前に著書の中で提唱した言葉で、ひとつの組織に依存して働き続けるだけでなく「第二のキャリア」を築いていく働き方です。この「第二のキャリア」は、自分のやりたいことや社会貢献などでも良いのです。本業と第二のキャリアを両立させる生き方が「パラレルキャリア」と言われています。私の働き方もこの「パラレルキャリア」に当たります。私は元商工会職員で、中小企業の皆さまの確定申告書の作成指導をさせて頂いておりました。その当時から、女性の社会進出に注目して、女性起業家のご支援をしたいという希望を持っておりました。なぜかという、女性は結婚や出産といったライフイベントのほか、夫の転勤などでせっかく積み上げたキャリアを手放してしまうことがあるからです。しかし、そんな女性たちは、子育て中でも、介護中でも「働きたい」「地域と繋がっていたい」という本音を持っています。少子高齢化に伴う人材不足解消のために女性の活躍が期待されています。そんな女性達の問題は、夫の転勤や、子どもがまだ小さいから長時間働けない。という理由で一般企業に再就職することは難しいという現実があります。現在は、「働きたいのに働けない」のは女性だけの問題ではありません。このような、共通の悩みを解決し、新しい働き方の提案をするために、地域に密着した起業家支援サポート会社を設立させて頂きました。私たちを取り巻く環境はめまぐるしく変化しています。企業が持続的に成長するという事は、変化を恐れず常にチャレンジし続けることです。人生は学びの連続。これからの人生100年時代に求められる、起業家育成支援を通じて、皆さんと一緒に学んでいく機会を提供致します。

1-15 ヒマワリ

地方の経営士から始まる新しい流れ

会社名 : 株式会社 ビットコミュニケーションズ  
発表者 : 川西 健雄  
キーワード: DX化, ウェブ解析, ITコーディネータ, システム開発



私が住んでいるのは香川県高松市という地方都市。そこで22年間IT会社を経営しつつ、経営士として支援団体に属しながら、また会社としても多くの企業を支援してきました。経営士になったのは平成24年12月です。情報部門での経営士でした。その後平成26年に経営改善支援アドバイザーを取得。平成27年環境経営士に認定という経営士歴となります。平成27年12月のある日、突然当時の香川県会長が会社に来られて「今からは若い人の時代。あなたが会長になりなさい」と。経営士になって3年目の出来事でした。翌年には第50回経営士全国研究会議高松大会が予定されていました。会員も少なく、大先輩はいませんが同世代がいない。そこで会員を増やすためにどうすればいいか、試行錯誤しながら新しいメンバーを増やすことができました。そして無事全国研究会議を開催することができました。全国研究会議が終わった後、銀行様へお願いをして毎月の会報誌に1ページをいただき、経営士のコーナーを作らせていただきました。またITコーディネータ様や中小企業診断士様との共同勉強会を3年連続で開催し、トータル120名以上に参加していただきました。女性会員も増え、2年連続で全国研最優秀賞を受賞することができました。四国支部も高齢化が進み会員減が最大の問題ですが、「ミッション・パッション・アクション」で地域に必要な経営士を目指しています。今後の四国支部の取り組みを私の妄想も含めながらお話させていただきます。

1-16 コスモス I

DXが切り開く介護業界の新たな未来

介護業界の現状とこれからの課題

会社名 : 株式会社 Forest

発表者名 : 森角 公至



キーワード: 介護業界の現状、DX、業界の課題と未来

介護業界の現状は、少子高齢化の進行、人材不足、報酬のマイナス改定、物価高騰など様々な社会的問題に直面しており、疲弊しているのが現状と言えます。

実際に今回の新型コロナウイルスの蔓延で、過去最高の倒産件数ともなっております。また、肌感ではありますが、この波は介護業界だけにとどまらず、医療業界、障害福祉業界共にひっ迫した状況とも言えるでしょう。これらの社会的問題の中、特に少子高齢化は今に始まった課題とは言えず、むしろ「30年間成長のない日本」が生み出した問題とも言えるでしょう。

こういつた中、介護業界自体が高齢化の一途をたどり疲弊し、事業の廃止、倒産などが進んでいるのも現状です。ここで皆様に考えて頂きたい。これからさらに加速する高齢化！「高齢者を誰が介護するのでしょうか？」間違いなくそれは家族となるでしょう。「介護離職」が進みこれまでに増して人材不足はさらに加速し、経済は衰退。

私が考える介護業界は、間接的ではありますが、「社会、経済、成長」を支える業界である事は間違い無いと考えております。以上のような介護業界における山積した課題のある中、業界の質向上に向けた取り組みとして、厚生労働省が進めている「科学的介護（LIFE）」および介護業界のDX、業界の課題と未来について、ご参加されている皆様に是非とも介護業界の理解を深めていただけるお時間となればと考えております。

1-17 コスモス I

経営者勉強会との連携により日本を元気にする。

-明朗で楽しいところに人は集まる-

会社名 : 日本経営士会 南関東支部 山梨経営支援センター

発表者 : 小宮山千恵子



キーワード: 日本を元気に、経営士と経営者の連携、繋がり、Win-Win

私は2011年に(一社)日本経営士会に入会、南関東支部(山梨経営支援センター)に所属し、現在までMPPを中心に活動しています。また昨年、2022年に縁あって(一社)倫理研究所の倫理法人会へ入会して以来、ほぼ毎朝、経営者の集まる早朝勉強会(モーニングセミナー)などに参加しています。朝6時から7時までの1時間程、出勤前に各界で活躍する講師のさまざまな体験談を聞くことで気づきや自己革新のヒントを得ることができ、さらに幅広い人脈が得られるのも魅力です。

日本経営士会と倫理研究所の倫理法人会は、以下のように共通点が多く、互いを知り強味を生かして、何らかの連携などを計ったらwin-winではないかと考えました。

- ・昭和20年代に設立(共に70年以上の歴史と実績があり、戦後の日本の復興を目指し発足)
- ・一般社団法人(「経済と社会イノベーター」、法人会員約7万社の社会教育団体)
- ・経営に関連する業務(「経営に知恵と革新」、倫理法人会:「日本創生」を旗印に地域社会に寄与する倫理経営の推進)
- ・全国組織、海外にも展開(「台湾」、「台湾、中国、アメリカ、ブラジル」)
- ・テーマ(強い日本を創る、日本創生)

まずは百聞は一見にしかず、「元気な会社の秘訣は朝にあり」と全国約720カ所の会場で朝型の生活習慣、純粋倫理の学びと各界で活躍する講師の体験談を通して、企業を健全な繁栄へと導く倫理経営について学ぶ前向きな経営者達と連携し、日本を、そして地域を元気にしていく道を模索してみたいかでしょうか。

「人を思いやり、地域を大切にすることで未来の日本はきっと良くなる」倫理研究所

1-18 コスモス I

伴走型コンサルのノウハウを支援する「一木会」

～ コンサル実践知を会の提供価値として ～

会社名 : 株式会社サイエス

代表者名 : 福島光伸

発表者名 : 福島光伸

( 代表取締役 )



キーワード: コンサル展開 コンサルノウハウ

一木会は、当初第一木曜日の開催を基本としていましたので、この名前が付きましました。来年で55周年を迎えます。

昨年より一木会の代表を拝命し、自身がコンサルファームの代表を務めていることもあって、会としてのミッションを、「会員、または一木会参加者に対して、日本の中小企業がステークホルダーにとっての『WELL-BEINGな企業』となるためのコンサルティング力、アドバイス力、コーディネート力を体得する場を提供し、ともに成長し続ける」と定めました。セミナーを中心にした形式知の勉強だけではなく、それらを使った「実践知」の体得のための「場」として実際のコンサルに基づく情報を提供しています。

一木会の幹事諸氏の多くも、実際にコンサルタントとして稼働している方がほとんどで、ミッション実現に大きく寄与しています。気軽な会ですので、コンサルを展開されている方、いつかコンサルを目指している方、単なる形式知だけのセミナーでは物足りない方はぜひのぞいてみてください。

1-19 コスモス I

未来予測が難しい時代の「思考プロセス・行動様式」

～エフェクチュエーションとは～

会社名 : 株式会社 R&Hシステムズ

発表者 : 戸田 裕之



キーワード: 思考プロセス、デザイン (描く)

エフェクチュエーションとは、インド人経営学者サラス・サラスバシー氏が、著書『エフェクチュエーション：市場創造の実効理論』のなかで提唱した理論で、有名な起業家に共通する「意思決定プロセス」や「思考(考え方)を発見・体系化した市場創造」の実行理論です。

目標ありきのコーゼーションではなく、状況を臨機応変に判断しながら結果をデザインしていく(描く)。様々な状況を踏まえ、その都度、行動方針を切り替えていく柔軟性があります。

現代で活躍する起業家に共通していたのは、「目標ありきではなく、手段をベースにした思考プロセス」でした。求める結果から逆算するコーゼーションではなく、「手持ちの手段からスタートし、それらを使って何が出来るかを考える」のが、エフェクチュエーションです。

1-20 コスモス I

日本経営士会の組織構造と主な活動

会社名 : 一般社団法人 日本経営士会

代表者名 : 鈴木和男

専務理事 近藤安弘 ( 南関東 支部)



キーワード: 組織構造 事業 将来構想

一般社団法人日本経営士会は、経営に関する知識やスキルを持つ経営士の団体です。経営士とは、経営の専門知識を有し、企業や組織の経営改善やコンサルティングを行う資格を持った人々を指します。

日本経営士会は、経営士の専門性向上や情報交換を図るためのさまざまな活動を行っています。経営に関する最新の知識やスキルを学ぶためのセミナーや研修会を定期的に開催し、経済動向や法規制の変更、経営戦略などに関する情報を共有しネットワークを広げ、ビジネス機会の創出を支援しています。

経営士会は、時代に沿った活動をするために、状況に応じて組織編成を行い運営しています。激動する社会の変化に合わせて、経営士・経営士補だけでなく、環境経営士、SDGs経営士等の更なる専門性を持った活動ができる資格を有し、育成支援しています。

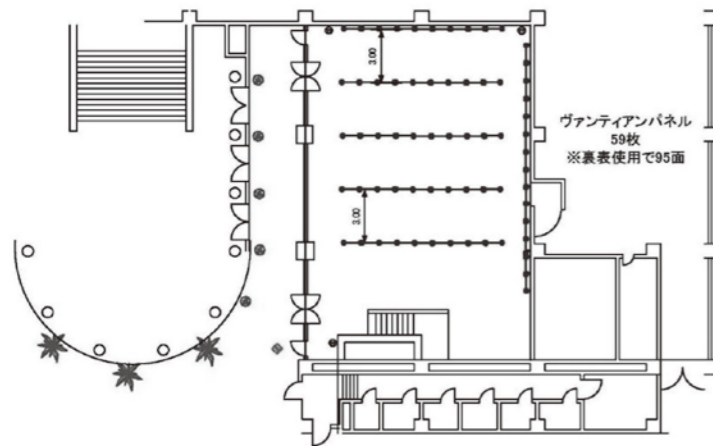
全国には台湾特別支部を加えた13の支部を有しており、本会は、10の組織構造となっています。

その構造は、本部・事務局、サステイナブルマネジメントセンター、共益事業部、外部連携事業部、SCR・環境事業部、SDGs事業部、MPP事業部、経営支援事業部、AMCJクロッシング、NJK女性経営士の会となっています。

全国1000人の経営士達が、地域に根差した経営支援を行っています。それにより自らも研究活動を進めることで、経営士の資格やプロフェッショナリズムの維持を重視し、専門的知識サービス提供を行っています。それにより経営士としての信頼性と業界の発展を支える役割を果たして参ります。大きく変化を遂げている経営士会ですが、現時点での最新情報で経営士会の在り方を紹介し、今後の活動を語り合いたいと思います。

## パネル展示

展示日時・場所 ▶ 10月14日(土)・15日(日) 広島国際会議場 B2F「サクラ」



### 展示一覧

- ・働く姿は美しいフォトコンテスト
- ・日本経営士会  
支部紹介・SMC活動報告・ビジネスイノベーションアワード受賞企業・会員発表
- ・歯科医院変革フォーラム  
歯科医院紹介とご発表内容
- ・企業・行政・大学のご紹介

## 企業展示

展示日時・場所 ▶ 10月14日(土)・15日(日)

### ▼ 広島国際会議場 B2F「ヒマワリ」にて (順不同)

- ・株式会社サンスター
- ・SOERU (中国地域女性ビジネスプランコンテスト受賞企業)  
株式会社 Solid Love / 株式会社トラベルパーサー / Sakuro / NPO 法人こもれび room  
一般社団法人コノヒトカン / Fruits / 一般社団法人パルク
- ・学校法人産業能率大学 総合研究所 西日本事業部 中国事業センター

### ▼ 広島国際会議場 B2F「ダリア」にて (順不同)

- ・株式会社ストランザ・株式会社シケン・メディア株式会社・アサヒブリテック株式会社
- ・株式会社クリニクト・株式会社ルピナス・株式会社ブルガディオ

コスモス1  
Cosmos1

ダリア  
Dahlia

ラン1・2  
Ran1・2

## 歯科医院変革フォーラム

13:30~

決起大会

佐伯歯科医院

院長 佐伯光則 先生

医療法人こころ 渡辺歯科医院

院長 渡辺 肇 先生

14:00~

グループディスカッション

### ▼ 第1会場 B2F【コスモス1】

分科会1 「院長・経営管理」

### ▼ 第2会場 B2F【ラン1】

分科会2 「管理職・チーフクラス」

### ▼ 第3会場 B2F【ラン2】

分科会3 「歯科衛生士」

### ▼ 第4会場 B2F【ダリア】

分科会4 「歯科技工士」

分科会5 「歯科助手」

分科会6 「受付」

分科会7 「訪問での取り組みと展開」

分科会8 「保育士・栄養士・専門職の活躍」

分科会9 「5S活動」

15:30~

各分科会からの情報共有とフィードバック

16:30~

▼B2F「ダリア」にて (順不同)

・株式会社ストランザ・株式会社シケン・メディア株式会社・アサヒブリテック株式会社

・株式会社クリニクト・株式会社ルピナス・株式会社ブルガディオ

# 懇親会

18:00~20:00

ANA CROWNE PLAZA HIROSHIMA

ANA クラウンプラザホテル広島 3F オーキッド

住所	広島県広島市中区中町 7-20
TEL	082-241-1111



## ▼広島国際会議場からのルート



# 2日目

2023年10月15日(日)9:00 開始





## Great Change サステナブル・マネジメント・センター(SMC)

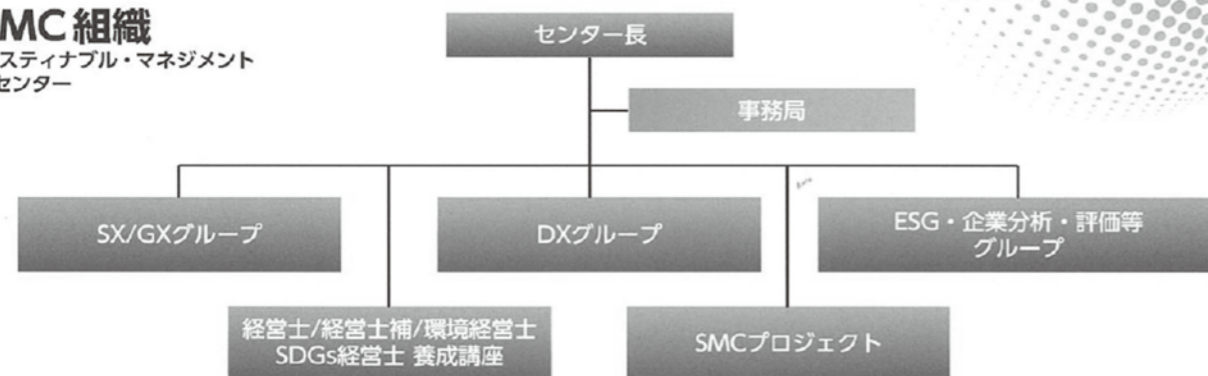
日本経営士会が将来に亘り、先進性と専門性を発揮し、企業団体・地域社会への支援・貢献を継続して行くために統合機能組織として2022年創設しました。

お客様企業・組織の行動変容を促し強靱な企業体質「レジリエンス」の保持と、持続可能な企業経営「サステナブル」の構築に貢献することが当会の存在意義（パーパス）です。その実現のためにサステナブル・マネジメント・センターを設立しました。

### SMC 5つの役割 サステナブル・マネジメント・センター

- ① CSR・ESG・SDGsを視野に企業ガバナンスなど非財務情報を含めた統合報告書等・パフォーマンス評価指標の研究・展開
- ② 社会課題をビジネス視点で解決していくSX（SDGs）の推進  
SDGs経営士などの育成
- ③ 2050年の脱炭素社会実現に向けた再エネ利活用、CO2排出削減などのGX活動の研究・評価
- ④ DXなどデジタルを活用しての企業や社会経済の革新（イノベーション）の研究・実践
- ⑤ 経営コンサルティング/企業分析の各種理論・手法の研究とその成果物を研修・セミナーなどで展開

### SMC組織 サステナブル・マネジメント・センター



### デジタル庁からのビデオメッセージ

この度、日本経営士会は「デジタル推進委員」として登録いたします。

デジタル推進委員とは、デジタル機器・サービスに対して「誰一人取り残さない、人に優しいデジタル社会」の実現を目指すための活動が行える人財を示します。

### グループ発表

#### ①SX・GX グループ

発表者 本田哲行

今や地球沸騰化、「時代の変化」や「戦略・組織の多様化」を受けサステナブルな組織を目指すため、行政自治体・民間・教育機関等と共にSDGs推進に係る連携とその協力体制をとる。内閣府「地方創生SDGs官民連携プラットフォーム」での窓口機能、経済産業省のGX-League基本構想の参画企業として登録。大学において講座を持ち、若き人財の育成に尽力する。



#### ②ESG投資・企業分析・評価グループ

発表者 児玉充晴

ESG投資に関する以下の調査を行い、動向を把握する。

- 1) 国の方針・ロードマップ（脱炭素・カーボンニュートラル2050）
- 2) 企業内容等開示ガイドライン（23・1・31金融庁）
- 3) 内部統制実施基準の改訂最新動向（2024・4より14年ぶり）など

また、2023年3月締め切りで猶予期間中である有価証券報告書に記載すべき、人的資本経営の具体化内容やESG情報の開示に向けた特に中小企業の事前準備対応の動向調査も行う。

さらに、ESG投資の実態や企業分析・評価に必要なロカベンを利用した事業再生などの情報収集も行う。



#### ③SDGs/CSR環境経営士養成講座

発表者 福井浩

社会から、求められる緊急性の高い分野であるSDGs経営士養成講座は、一般向けに開放するネット、SNS、メルマガ発信等、プロの知見を入れて募集していく。



#### ④経営士・経営士補等講座

発表者 大蔵充夫

日本経営士会において、組織強化の本丸である「会員増強」につながる最も重要な活動の一つである。2023年度は58期～60期までの経営士養成講座を開催予定。

また本部並びに各支部との連携において、経営士補養成講座の実施を支援する。（現時点は計画）



#### ⑤SMCプロジェクト

発表者 江上範博

会員の専門能力を生かし、経営や社会問題解決のお役に立つ仕組みを構築し、会員、企業・団体、社会、環境の満足度向上と会の発展に貢献する。

後継者や若手経営者・起業家等を対象に、リーダーに求められる人間学・フィロソフィを学べる「次世代リーダー道場」を開講する。



#### ⑥DXグループ

発表者 日比慶一

デジタル社会のありたい姿を実現するため、当会内外のデジタル変革・DXを推進する。

デジタルこそ唯一無二のサステナブルへの羅針盤との信念の下、公開セミナー・ワークショップを通じた外部への啓蒙、中小企業のDX意識向上を積極的に推進する。

この度、デジタル庁とのデジタル推進委員活動における提携を梃子に、デジタル先駆者の責務を全うすべく、社会のデジタル化とDXの普及浸透への貢献を顕在化する。



ヒマワリ  
Himawari

## 基調講演 I



### プロフィール

衆議院議員

自由民主党情報調査局長

前デジタル副大臣

小林史明

**履歴** ロジックの社会実装で、多様でフェアな社会を実現する」を政治信条に規制改革に注力。デジタル規制改革、放送・通信改革に取り組む。現在はスタートアップ政策、社会保障制度の構造改革、政治のダイバーシティを推進している。第1-2次岸田内閣ではデジタル副大臣兼内閣府副大臣を務め、デジタル臨時行政調査会を創設。事務局長として、見直すべきアナログ規制の調査を行い、一括改正に向けた計画を提言した。菅内閣府では内閣府大臣補佐官として、ワクチン接種促進事業を統括、VRSの開発・運用をリードした。広島県福山市出身。

### 現職

- 自由民主党 副幹事長
- 新しい資本主義実行本部 スタートアップ政策に関する小委員会 事務局長
- 新しい資本主義実行本部 リスキング・労働移動・構造的な賃上げ小委員会 事務局長
- デジタル社会推進本部 事務局長
- 情報通信戦略調査会 事務局長次長
- 党改革実行本部 事務局長次長
- 青年局顧問

## 新しい時代への挑戦 「DX から考える ビジネスの未来と 経営士の在り方」

今年の春に広島で開催された、G7 サミットの共同声明で、「グリーン及びデジタル・トランスフォーメーションに必要な投資を促進すべきである」と明記されました。

世界ではテクノロジーの圧倒的な進展と気候変動、先進各国では人口減少と人生100年時代が進行しており、どれも避けることはできません。これらの課題解決に、日本がリーダーシップを発揮し、国際競争力を高め、国内産業が持続可能であるためにも、行政、民間ともに遅れていたDXを急ぎ、GXにも積極的に取り組んでいくことが必要です。

民間の変革がスムーズに進むよう、岸田政権誕生と同時に創設したデジタル臨時行政調査会では、私たちの時代に合わないアナログな規制を洗い出し、向こう2年で、1万もの規制を一括で変えようとしています。

行政のデジタル化も進んでいます。マイナンバーカードの所有者も運転免許保持者数を超えました。各自治体では競うように手続きのデジタル化を進めています。

これまで自治体単位でバラバラに構築・運用されてきた行政システムは、国が共通化し、「ガバメント・クラウド」を構築します。そして官民でデータ活用がしやすくなるよう、人、法人、土地、建物、資格等の社会の基本データを整備しています。

さらに、そのガバメント・クラウドをベースに構築する行政システムについては、これまでの調達方法を改革し、簡素化することで、スタートアップや地方の事業者でも参入して全国展開できる可能性があります。

なんだか新しいことができる気がしてきませんか。今回、私から皆さんに共有したいDXは、その躍動的な未来の第一歩です。変革を実現するため、企業はどういう組織を作り、顧客や社会にどういった価値をもたらしたいのか。そのためにどういったDXをすべきか---

経営士の皆さんと広島で議論できることを楽しみにしています。

ヒマワリ  
Himawari

## 基調講演 II



### プロフィール

企業名株式会社日本共創プラットフォーム  
執行役員  
沼田俊介

### 履歴

#### 職歴

ソフトウェアエンジニアリングを経験後、経営コンサルティングにシフトし、大企業から中堅企業の戦略立案とその実行、あるいは事業の建て直しをハンズオン支援。2020年より、投資会社を設立し、製造業を中心に中堅企業への出資とその経営を統率

株式会社経営共創基盤 共同経営者（パートナー）  
株式会社ミマキエンジニアリング 社外取締役  
株式会社テルミックス 代表取締役

#### 著書・論文など

「見える化 4.0 AI×IoT で「稼ぐ力」を取り戻せ!」日本経済新聞出版 (2018/10/18)  
「競争力×稼ぐ力」を強くする生産性革命—日本企業が「グローバル」「ローカル」で勝つために大切なこと」生産性出版 (2019/5/31)

## DXの前にCX、 そのためには RUN & LEARN!

企業経営に大きな影響を与える事象が連発しています。コロナ、米中貿易摩擦、足元ではウクライナ紛争が続く(2023年5月時点)、原材料、エネルギー、人件費といった主要コストの上昇が止まりません。

産業面では、デジタル化や電動化、SDGsが進展し、地政学リスクが直接的に企業経営に影響を与え、また人口減少という社会全体の変化さえも、日々の業務では体感されている事もあるのではないのでしょうか？

VUCA (「Volatility (変動性)」「Uncertainty (不確実性)」「Complexity (複雑性)」「Ambiguity (曖昧性)») という言葉が出てきて久しいですが、正に先が読めません。そうした中、デジタル技術が広く一般に活用されるようになり、その活用の優劣が企業経営の優劣にも影響するようになりました。即ち、DX (Digital Transformation) の必要性です。直近では、ChatGPT といった新技術が私たちの仕事の在り方に問いを投げかけています。近い将来の私たちの仕事はどのようになっているのかも、気になるでしょう...

でも、そうした外部の変化を理解する事はとても大事ですが、その前にやる必要があります。それは、CX (Corporate Transformation) です。本質的な企業の競争力の構築とは、何なのか？本セッションでは、企業の組織能力として、デジタルを用い、競争力を高めるために必要な要素と、それを実現するための個人の在り方について考察したいと思います。

# 理論と実践の融合 医療現場からの発表

## 10/15 歯科医院変革フォーラム 働き方改革から働きがい改革へ コロナ禍においても過去最高の患者を受け入れた歯科医院の仕組みと志

ダリアI会場 9:00~

<p>9:00~9:15 移転構想も視野に 唯一診療時間を伸ばす取組</p>  <p>医療法人 純康会 徳地歯科医院 (京都府) 理事長 徳地 正純</p>	<p>9:15~9:30 第2ステップでの移転 ユニット7台体制へ</p>  <p>pmj木町通 デンタルクリニック (宮城県) 院長 楠本 雅子</p>	<p>9:30~9:45 地に足のついた経営</p>  <p>ルミエールデンタル クリニック (宮城県) 院長 甲田 恭子</p>	<p>9:45~10:00 変革で夢を実現! 女性だけの クリニックの挑戦</p>  <p>医療法人 すみれ おおくぼ歯科 クリニック (京都府) 院長 大久保 恵子</p>	<p>10:00~10:15 地道なカイゼンを繰り返す 歯科医療体制</p>  <p>医療法人 しい歯科クリニック (香川県) 院長 白井 彰人</p>
---	--	--	--	---

<p>10:15~10:30 効率的な診療での チームのまとめ方</p>  <p>医療法人社団 小野歯科医院 (兵庫県) 院長 小野 圭三</p>	<p>10:30~10:45 基本に忠実な5sで 確実な成長を遂げる</p>  <p>たかお歯科 (大阪府) 院長 高尾 賢太郎</p>	<p>10:45~11:00 歴史ある歯科医院での 挑戦</p>  <p>医療法人社団 つくも会 藤岡歯科医院 (広島県) 院長 中條 陸徳</p>	<p>11:00~11:15 チームワークで 夢を実現した移転</p>  <p>医療法人 恒生堂 とみもと歯科医院 (大阪府) 院長 富本 昌之</p>	<p>11:15~11:30 継承のあとの団結 向上し続ける組織文化</p>  <p>医療法人 こころ 渡辺歯科医院 (福岡県) 院長 渡辺 肇</p>
--	---	---	---	---

ダリアII会場 9:00~

<p>11:30~11:45 さらなる上を目指す組織へ (組織の変化と新しい取り組み)</p>  <p>医療法人 きりの歯科クリニック (福島県) 院長 桐野 晃教</p>	<p>11:45~12:00 王道 無理のない安定した 医療提供</p>  <p>佐伯歯科医院 (兵庫県) 院長 佐伯 光規</p>	<p>9:00~9:15 変革1年目5Sへの投資 技工室増床によって得られ た効率化</p>  <p>医療法人 誠運会 いずみ歯科 クリニック (島根県) 院長 難波 照啓</p>	<p>9:15~9:30 3代目での医院変革、 継承への準備</p>  <p>医療法人 上人豊田歯科 (大分県) 院長 豊田 隆雄</p>	<p>9:30~9:45 家族の絆を超える、 信頼の組織を目指して</p>  <p>医療法人社団 スマイルパーク スマイルパーク 歯科 (兵庫県) 院長 橋本 玄徳</p>
---	---	---	--	---

<p>9:45~10:00 分院展開からの 仕組み逆輸入</p>  <p>医療法人社団 慎理 いとう歯科クリニック (千葉県) 理事長 伊藤 慎</p>	<p>10:00~10:15 分院展開の良い所と 廣くポイント</p>  <p>医療法人 4U (福岡県) 理事長 伊藤 剛</p>	<p>10:15~10:30 抜群の5Sが繋げる 更なるチャレンジ</p>  <p>青木歯科 クリニック (東京都) 院長 青木 陽一</p>	<p>10:30~10:45 100年企業 歴史 歯科衛生士が増え続ける その魅力</p>  <p>医療法人 大町歯科医院 (島根県) 院長 大町 健介</p>	<p>10:45~11:00 M&amp;Aにおける分院展開</p>  <p>医療法人 医信会 (大阪府) 理事長 森脇 信吉</p>
---	---	--	---	--

<p>11:00~11:15 最短の診療時間でも尚 業績が上がり続ける組織とは</p>  <p>医療法人 T&amp;K 坂井おとな 子ども歯科 (宮城県) 院長 坂井 清隆</p>	<p>11:15~11:30 多職種 専門性で充実 した医療提供体制を チャレンジ</p>  <p>医療法人社団 やまだ歯科 (兵庫県) 院長 山田 隆之</p>	<p>11:30~11:45 継続から生まれる 新たな体制づくり</p>  <p>医療法人社団 はらみず歯科 クリニック (兵庫県) 院長 原水 祐文</p>	<p>11:45~12:00 積み重ねる組織の安定感</p>  <p>松林歯科 (大阪府) 院長 松林 慈人</p>	<p>12:00~12:15 持続可能な採用と 離職者0の職場作り</p>  <p>医療法人社団 わか歯科医院 (兵庫県) 理事長 和久 雅彦</p>
--	--	--	---	--

### 2-1 ダリア I

移転構想も視野に唯一診療時間を伸ばす取組

会社名 : 医療法人純康会 徳地歯科医院  
代表者名 : 徳地 正純  
発表者名 : 徳地 正純 和田 智仁 高木 理史 井口 直子 吉田 圭宏 中村 由美 林 茉莉奈  
キーワード : 変革 診療時間 1.5次医療機関

歯科医師 院長  
歯科医師 副院長  
歯科医師 訪問診療部長  
TC 主任  
歯科技士 主任  
訪問DA 主任  
歯科衛生士



医療は変容します。人口は急激に減少し少子高齢化が進み社会も変容し地域も変容します。一次医療機関としての歯科クリニックは大きな転機に直面しています。徳地歯科医院は、歯科医療を通じて、その人の人生にどう関わり、寄り添い、生活の充実や人生の満足、つまりは「いきがい」に関われるのかを考え実行してきました。その中で私たちは新しい構想に向き合うためには、組織の強化が必須と考えるようになりました。永い年月の間に私たちはより快適な働き方を求めるあまり、診療時間を6時間体制として数字を顧みない体制を普通としてきました。しかし、理想を求める診療のためには財源が必要であり健全な経営には効率的な働き方が求められます。そこで、自分たちの意識改革と職場改善を進めながら、2021年理念のもと目指す医療へと進むことを決意し、変革を始めました。現在、1日7時間半診療体制に診療時間を拡大し、多くの患者を受け入れる体制を整えています。変革が始まり2年を経過した今、目指す医療体制に向けて新しい構想をもって組織は動き出しています。さて、医療はライフステージによって求められるものが変化します。疾患の多様性に対応しながら、かかりつけ医療機関としての3つのビジョンを持っています。①「住民・患者ニーズへのきめ細やかな対応」 ②「切れ目のない医療提供体制の確保」 ③「多職種との連携」です。我々は、医院改革を前向きに進め、時には厳しい決断をしながらでも移転構想を視野に捉えて、1.5次医療機関を目指していきたいと考えています。

### 2-2 ダリア I

歯科医院としての基礎固め  
第2ステップでの移転 ユニット7台体制へ

会社名 : pmj木町通デンタルクリニック  
代表者名 : 楠本 雅子  
発表者名 : 岡島 瑠子 高橋 瑞絵  
キーワード : 新築移転 5S

歯科医師  
歯科衛生士



pmj木町通デンタルクリニックは2002年に開業し、今年で21年目です。大学病院の予防歯科で研鑽を積んだ院長のもと、開設時より歯周病予防ケアとう蝕の再石灰化治療に力を入れています。ユニット2台、スタッフは歯科医師2名でスタートしてから、年々歯周ケアを担うスタッフの数は順調に増え、沢山の患者様に定期的にご来院いただけるようになりました。ユニットも6台まで増え、オーラルフレイルや小児の口腔育成にも取り組み始めました。その一方で、スタッフ間の連携が不十分になり、スムーズなチーム医療には結び付きにくくなってしまいました。そこで、2020年6月より変革を始め、組織としての仕組み作り、5S活動を行いました。皆一生懸命取り組みましたが、3フロアにまたがる旧クリニックでは動線が複雑で、人、モノの配置も難しく、限界を感じていました。そんな中、院長の決断により開業20年となる2022年5月に移転をすることとなりました。院長から移転の話聞いた時はスタッフ皆、驚きと不安でいっぱいでした。しかし、院長の思い、理念を再確認し、スタッフ一丸となり移転に取り組むことに決めました。移転に向けプロジェクトを立ち上げ、設計にも関わり、「スタッフが働きやすく、患者様に対して向き合う時間をしっかりとることのできるクリニック」を実現するために工務店の方と何度も話し合い重ねました。移転後の新クリニックでは、ユニットが1台増え7台となり、ワンフロアになったため動線がシンプルで診療に集中でき、どこに誰がいるのか把握しやすく、チームとしての一体感が増したように思います。今回は、移転前の問題点や、移転の際にこだわったこと、工夫したこと、そして今後の課題についてお話ししたいと思います。

### 2-3 ダリア I

チームワークでユニットを増やす  
5S活動で、地に足のついた経営

会社名 : ルミエールデンタルクリニック  
代表者名 : 甲田 恭子  
発表者名 : 尾形 咲季 庄子 明美 高橋 優佳  
キーワード : 変革 5S チームワーク

歯科医師  
歯科衛生士  
歯科衛生士



ルミエールデンタルクリニックは2023年10月で10年目を迎えます。予防歯科を中心に歯周病治療やSPTに力を入れる歯科医院です。日本歯周病学会認定研修施設の認定をいただき、審美歯科・インプラントなども積極的に行っています。開院当初、充分清掃を行っていたように見えたが、今振り返ると根本的な5Sではありませんでした。2018年3月に講演を聴き、院長は衝撃を受けました。当院に足りないものは徹底した5Sであると感じました。その年2018年10月に、理念公開をして、変革が始まりました。変革スタート後、5Sを通じてスタッフの一体感は成長していくことになりました。少しずつ5Sも進んできたところ、新型コロナウイルス感染症のため、様々なことが困難になりました。患者数・売り上げは予想ほど増えず、このままパンデミックの餌食になるのか、と心配しました。しかし、できるだけ清潔な診療室で治療を受けたいとの患者さまからのご要望を鑑み、それにお応えしたいと5Sで培った皆で「楽しい」感染症対策を実施し、さまざまな工夫を続けました。またパンデミックがいつまで続くのか不透明感・閉塞感がありましたが、感染症はいつでも起こりうることを考えを転換しました。待合室を改修し患者さま間距離を確保しゆとりを持つようユニットも増設し、2022年は過去最高の医業収入となりました。振り返れば、スタッフ一同の小さな一歩と大きなチャレンジがあったように思います。今回はチームワークで前に進む「地に足のついた経営」について、問題点や改善点を交えながら現状をご紹介します。

## 2-4 ダリア I

変革で夢を実現！女性だけのクリニックの挑戦

予防歯科医院実現のための医院変革

会社名： おおくぼ歯科クリニック

代表者名： 大久保恵子

発表者名： 大久保恵子 (院長)



キーワード： 変革 5S 承継

一昔前に比べると、それぞれの医院により、医院のカラーや力を入れている分野は多様性を増してきていると感じています。歯科界は、「一般開業医」と十把一絡げにはできない方向に進んでいるのではないのでしょうか。当院も予防歯科に力を入れており、来院される方の自律した口腔の健康を達成させることを目的とする医院です。

予防歯科の難しいところは、歯科衛生士を教育し、歯科衛生士により患者教育を行うという、間接的な働きかけにあるのではないのでしょうか。つまり、院長自身の努力や研鑽だけで実現できるわけではなく、歯科衛生士が中心となって医院が一貫性を持ち、チーム力を向上させなければ医院の存在目的は達成されません。

当院は2018年の移転をきっかけに、医院改革を行うことにより、院内の物、情報、時間が整備され、本来の目的である予防歯科の分野に集中できる環境を整えている（ところ）です。

今回の発表では、その過程と奮闘を供覧したいと考えています。

## 2-5 ダリア I

地道なカイゼンを繰り返す歯科医療体制

移転リニューアル後の数字の変化

会社名： 医療法人 しらい歯科クリニック

代表者名： 白井 彰人

発表者名： 白井 彰人 歯科医師

伊庭 やよい 歯科衛生士

宮武 亜紀子 歯科助手

キーワード： 変革 移転 5S チームワーク



しらい歯科クリニックは移転リニューアルし10年目になります。父からの継承で私が三代目になります。初代の祖父からは今年で87年の歴史があります。

移転前は、う蝕治療や補綴治療などの一般歯科を中心に診療しておりました。2013年に移転し院長も代替わりしました。移転後は小児歯科を医院の強みにしようと考え色々なことに取り組んで参りました。

子どもの早期矯正治療を中心に口腔育成に力を注いでいることが医院の特色です。

移転当初は、医院理念や基本方針などは不明確で院長がぼんやりとした方向性を示しているだけでした。移転後は物が少なく納戸や模型棚もスッキリと余裕がありましたが、三年後には院内は物で溢れかえり、人員不足に陥り、気づけば、ただただ忙しい医院で、チームワークはバラバラでみんなが疲弊していました。

その頃に知り合いの先生からの紹介で歯科医院変革フォーラムに参加し、様々な歯科医院の取り組みを知ったことをきっかけに当院に足りないものは、医院理念・ぶれない志、チーム医療の確立が大切だと感じました。

そして、2017年に理念公開を行い変革を決断し、スタッフ一丸となって5Sに取り組んでまいりました。変革がスタートし、新患数、患者数、レセプト枚数なども数字としてしっかり現れ患者さんとの信頼関係の構築が、できていると感じております。

現在も色々な問題や課題はありますが、今回は移転し変革前の問題点や変革後の改善点を数字を交えながら現在の状況をご紹介します。

## 2-6 ダリア I

効率的な診療でのチームのまとめ方

～無理・無駄ムラ・無謀はいけません、人と物には余裕が必要～

会社名： 医療法人社団 小野歯科医院

代表者名： 小野圭三

発表者名： 小野圭三 院長



キーワード： 変革 余裕 ベクトル合わせ 効率

一生懸命だけを武器に平成4年に開業して丸31年になります。

その武器だけでやっていけた時代は10年ほど過ぎ去り、焦燥と先が見通せない不安の中で手当たり次第に変化を求めて突き進んだ次の10年。

我武者羅にやった結果、数字は伸びたけれど私もスタッフも疲弊してしまい、何のためにこの仕事をしているのかさえも見えなくなり、数字を追うことの無意味さを感じました。ただ、立ち止まることは後退という考えがあり、ゆっくりでもいいから歩みを止めないようにしよう、数字はあとからついてくると考えるようにしていた時に会計事務所を通じてデンタルタイアップに巡り合いました。

ブレインストーミングを通してスタッフ目線の考え方やモノの見方を知ることができたり、無理・無駄・ムラ・無謀が渦巻いていた院内もずいぶんすっきりし、ベクトルをそろえて組織として機能するようになりました。ただ人、モノ、金などなんでも余裕が欲しい私は、スタッフが疲弊せず十二分に能力を発揮できるように余裕のある人員と、しっかりと仕事ができるように十分な武器を提供することにしています。結果、ベクトルが揃ったスタッフたちは素晴らしいチームワークを発揮して、驚くほど効率よく診療を進めてくれています。

どこにでもある医院が、ありふれた方法で、まあまあの医院経営をやっている話を肩ひじ張らずにご紹介したいと思います。

## 2-7 ダリア I

基本に忠実な5Sで確実な成長を遂げる

永く勤められる歯科医院を目指して

会社名： たかお歯科

代表者名： 高尾 賢太郎

発表者名： 高尾 賢太郎 院長  
中井 千晴 歯科衛生士

キーワード： 5S・継続的なカイゼン・育成



医院の変革に取り組み始め7年が経ち、以前よりもスムーズに診療を行えるようになりました。

変革前に比べて経営状況、患者件数、売り上げ、その他すべて大幅な伸びを見せ、チェアを増設しないと患者さんが受け入れられないということになり、2021年にリニューアル改装を行いました。診療室も、どこに何があるか全員が把握できるように整理、整頓を行いました。

ちょうどそのころ、産休に入るスタッフが数名おり、それに伴い新しいスタッフが加わりました。新人にわかりやすく仕事を覚えてもらうために、星取表、マニュアルも活用しながら説明を行い、どのタイミングで何を行ったらいいかを明確にするために時間表示も行いました。

順調に育成も進んでいるようでしたが新人が続いて辞めてしまうということが起こりました。なぜそうってしまったのかスタッフ全員で話し合いを行いました。わかりやすくするために作成していたはずのマニュアルに問題点が見つかりました。

今回は、患者さんによりよい歯科医療を提供できるように、また医院の変革やスタッフが働きやすく永く勤められるようにカイゼンした所や、今後の課題、仕事の複雑化から単純化へについてお話させていただきます。

## 2-8 ダリア I

歴史ある歯科医院での挑戦

50年の歴史の中での問題点、改善点

会社名： 医療法人社団つくも会藤岡歯科医院

代表者名： 中條 隆徳

発表者名： 石本 耕二 副院長  
大迫 歯科助手  
木戸 歯科衛生士

キーワード： 歴史 行動 還元



藤岡歯科医院は世界遺産宮島の対岸、広島県廿日市市地御前にあります。昭和49年（1974年）に現会長が開業し、今年49年目を迎えました。平成23年（2011年）2代目院長になり、現在に至ります。私は入社し36年目ですが、当時はスタッフの入れ替わりが激しく、診療時間は毎日30分以上オーバーし、診療室は騒然としていました。

2代目院長になり、診療時間を短くしたり、働き方改革を目指して努力しましたが、スタッフの行動はなかなか変わりませんでした。トップダウンの体制をボトムアップにしたい。スタッフに自立して欲しいという理念公開をしました。デンタルタイアップの先生にお手伝い頂き、5S活動やマニュアル作成などを通して、少しずつですが、スタッフの心が変わり、態度が変わり、行動が変わっていきました。前回のフォーラムで発表してから後、改善点は次のような事です。物販の売上のスタッフへの還元パートの勤務形態を準正社員にしたこと、訪問診療の強化、口腔機能訓練の充実などです。

約50年の歴史の中で、問題点や改善点を交えて、現状をご紹介します。

## 2-9 ダリア I

チームワークで夢を実現した移転

5s活動により未来がひらける組織の成長

会社名： 医療法人 恒生堂 とみもと歯科医院

代表者名： 院長 富本 昌之

発表者名： 松浦 佑香 歯科衛生士リーダー  
西川 萌々子 歯科衛生士

キーワード： 変革 移転 5S チームワーク



とみもと歯科医院は今年11月で24年目になります。

虫歯や歯周病などの治療や予防などの一般歯科から、鎮静麻酔を伴う外科処置まで幅広く診療しており、その中でも子どもの小児早期矯正治療に力を注いでいることが特色です。

開院当初は、院長としての医療理念は不明確、院内のものは溢れかえり、医院の体制・チームワークはバラバラで日々何が出来たのか模索の日々でした。その頃、経営学を下に歯科医院のカイゼンを進める話を聞き、当院に足りないものは5S・ぶれない方針・スタッフとの意思疎通であると感じました。

そうして、2013年に変革を決断しスタッフ全体で志を一つにしました。

変革をスタートし、リコールは2年で2倍、7年で4倍以上になり、通っていた患者さんにはきちんと情報提供と信頼関係ができてきていると感じます。そして、実患者数も頭打ちになり予約も取りにくい状況になってきた頃、早期矯正も軌道に乗り、より多くの患者さんを受け入れられる医院を目指したいと思い移転拡大を昨年10月に行いました。

しかし、振り返れば院長や歯科医師、スタッフにも大きな紆余曲折や悪戦苦闘があったように思います。

今回は、チームで多くの壁を一つ一つ乗り越え、夢を実現した移転について問題点や改善点を交えながら現状をご紹介します。

## 2-10 ダリア I

### 継承の後の団結 向上し続ける組織文化

#### 働き易い職場の実現をめざして

会社名 : 医療法人こころ 渡辺歯科医院

代表者名 : 渡辺 肇 発表者名 : 山田 早織 歯科衛生士 チーフ  
上田 妃那子 歯科衛生士

キーワード : 医院継承 理念経営 組織の成長 働き易い職場



医院継承時には歯科医師としてのスキルアップを重視して、経営についてはほとんど考えていませんでした。その結果様々な問題が生じ経営的にも苦しい時期を迎え継承の意味を考え直しました。医院継承では特に負の継承というものがあることを初めて認識しました。その後、患者数の減少や融資の不調などをきっかけにしっかりと組織づくりをしなかなければならないと思い医院の変革を決意しました。

1年をかけ理念を創り、理念公開後変革を始めました。5Sから始めた変革ですが、最初はなかなかうまくいかず退職するスタッフも出て大変な時期もありましたが、各ステップを確実に進めるうちに組織としての成長やスタッフ個人の成長を感じるられるようになりました。経営の数字の大切さやリーダーとしてのあり方を知ることにより組織として確実に成長していると実感を持てるようになりました。現在では、スタッフが働きやすい安心安全な職場の実現を目指して変革を続けています。

## 2-11 ダリア I

### さらなる上を目指す組織へ

#### 組織の変化と新しい取り組み

会社名 : 医療法人 きのりの歯科クリニック

代表者名 : 桐野 晃教 発表者名 : 福永 真子 歯科衛生士 チーフ  
成尾 有未 歯科受付助手 チーフ  
大岩 樹梨 歯科助手 サブチーフ

キーワード : 組織の変化、新しい取り組み、理念



当院は今年で開業17年、変革を始めて13年の歯科医院です。

約3年前からの新型コロナウイルス感染拡大で、人類は多大な負の影響を受けました。そのような中でありながら、私たちの歯科医院では、患者数が激減したり、売り上げを下げることなく、休診もせずに、地域に医療を提供し続けることができましたのも、理念を持ちカイゼンに取り組んできた結果だと思います。

2年前に大きく組織の変化がありました。執行部の連携をより強化するため、またスタッフ育成を確実に行うために、幹部会議や院長と各幹部の打ち合わせ、幹部と部下のフィードバック、新人育成の時間などを診療時間内にしっかりと確保するようにしました。組織は人が変わりながらも進化をしていき成長していくことを実感しています。

また、新しい取り組みでは、これまで、マニュアルや予約表など紙媒体を多く使用していたことで、育成が長期化したり、時間を費やす業務がたくさんありました。これらの課題に対して昨年より、マニュアルや予約・会計システムなどのデジタル化を進めていきました。その様な取り組みができるようになったのも、いろいろな組織の中で理念に共感する人達が集まるようになり、組織部体制の運営がやりやすくなったのもあると思います。

当院の理念である「私たちにかわる全ての方々笑顔で過ごせる豊かな人生を提供します」を基軸とし、患者さんが常に最高の医療を受けることができ、スタッフ全員が働きやすく夢を叶えられる、そして社会に様々な貢献ができる歯科医院に成長できるように、さらなる進化を続けていきたいと思えます。試練があっても成長あります。

## 2-12 ダリア I

### 無理のない安定した医療提供

#### 抜群にうまい5S活動とその維持について

会社名 : 佐伯歯科医院

代表者名 : 佐伯 光規 発表者名 : 松本 憂子 チーフ 歯科助手  
関川 桃代 歯科衛生士

キーワード : 5S チームワーク 改装



佐伯歯科医院では、コロナの感染が拡大する直前の2019年10月に防疫室を大きくリノベーションいたしました。今回のテーマは抜群にうまい5S活動ですが、この防疫室のリノベーションがスタッフの感染対策に対する意識を上げ、その結果5Sの維持にもつながっています。

スタッフ間では防疫室のリノベーションに不安と戸惑いがありました。不安を払拭するために、実際に機材を導入している歯科医院様に見学に行ったり、セミナーや勉強会にも参加しました。

導入する機材、システムに関して十分に理解を深めてからのリノベーションでしたが、実際に医院に導入すると他の医院のシステムが当院にはあてはまらず、混乱が生じました。

自院のシステムにするためにアイデアを出し合いながらコツコツと地道に滅菌システムを作り上げていきました。そのおかげで前代未聞の感染症が流行しようとも全く慌てることなく、世界基準の滅菌システムを誇りに診療を続けることができました。

今では、感染対策に関して自信をもって患者様を迎えられる医院になったと自負しております。

この度の発表では、5Sの日々の取り組みに加え、この防疫室のリノベーション後の課題や問題への改善の取り組みについてまだまだ課題はありますが現状の報告をさせていただきたいと思えます。これから防疫室の改築やリノベーションを考えておられる医院様の参考になれば幸いです。

## 2-13 ダリア II

変革1年目 5Sへの投資

技工室増床によって得られた効率化

会社名 : 医療法人 誠進会 いずも歯科クリニック

代表者名 : 難波 照啓 発表者名 : 飯塚新二 ( 歯科医師 )  
松尾 望 歯科衛生士

キーワード : 5S 増床 投資



最良の治療を実践できるように、最高の技術を学び日々精進していく。自分に関わるスタッフにも充実した幸せな人生を送ってもらい、仕事にやりがいを感じてもらいたいという、院長の想いのもとできた理念の公開から1年半が経ち、5S活動を始めたカイゼン活動にも取り組んできました。その中でも特に、スタッフが無駄なく仕事ができるよう日々の業務の合間に整理整頓に力を入れました。

しかし、消毒室の一角に技工スペースがあるためスペースが狭く清潔・不潔のゾーニングができなかったり、スタッフの動線も悪くストレスを感じることも多々ありました。

このような環境を考え技工室の増床を行い、消毒室の動線が整備され、ゾーニングが可能となりました。

増床された技工室に技工関連の機器を導入することができ技工物のクオリティは上がり、診療室では必要な器材が手の届く範囲に配置され時間の無駄がなくなりました。

現在は、仕事に集中できる空間ができたことでストレスも減り仕事の精度やスキルを上げるためスタッフ皆んなで日々奮闘しています。今までのカイゼンをまとめ報告いたします。

## 2-14 ダリア II

### 3代目での医院変革

#### 承継への準備

会社名 : 医療法人 上人豊田歯科

代表者名 : 豊田 隆雄 発表者名 : 豊田 隆雄 歯科医師 院長

キーワード : 変革 5S 組織創り 承継



上人豊田歯科は今年10月で、創立100年目になります。

初代は大正12年に開業しました。バンド冠やゴム床義歯など昔の歯科治療を行い、患者さんからは優しいと評判でした。当時は、技工士も衛生士も資格としてないため、祖父と祖母で治療と技工を行っていました。2代目は、ポーセレンやワックスアップの歯科技術がアメリカから導入された歯科の大変革期でした。全顎治療、インプラント導入など自費の最新技術の研鑽を積むことに注力していました。患者さんには、怖いという印象があったようです。チェア3台、スタッフ3名で診療していました。

3代目の私は、初代の優しさと2代目の最新技術の追求を融合することが役割と思いました。平成13年に院長となり、医院新築法人化をしました。ユニット5台スタッフ6名でスタートし、5年後にユニット1台増設、研修室増築スタッフルーム拡張を行いました。組織化の必要性は当時から感じており、医院のミッション、ビジョン、バリューの作成や委員会活動、定例会、院内勉強会などを行ってきました。

しかし、組織化の大切さは理解していても、プレイヤーの比重が大きく経営に関しての時間がとれず、遅滞間近になって診療だけで疲弊してしまう日々で行き詰まりを感じていました。昨年、経営学と歯科学の融合の講演を聴いたのをきっかけに当院に足りないものは5Sを通したチーム一丸の体制だと認識し、昨年9月から変革をスタートいたしました。まだ1年しかたっていませんが、5S活動にスタッフ全員で取り組むことで、環境がずいぶん整備されてきました。

これからは、5Sの継続、精度向上をしながら、私自身の重要な仕事は、組織図での役割の明文化、組織のルール、明文化、評価制度と給与テーブル作成など、組織成長の基礎となる部分を完成させることだと思っています。組織としての形を整え、4代目への医院承継をスムーズに行うことがこれからの私の使命と感じています。

## 2-15 ダリア II

### 家族の絆を超える、信頼の組織を目指して

#### 機械的な組織からの脱却

会社名 : 医療法人社団 スマイルパーク / スマイルパーク 歯科

代表者名 : 橋本 福治 発表者名 : 橋本 玄德 ( 院長 )

キーワード : 変革、組織、企業文化



「企業は業績が伸び安心感が強まると、スピードからコントロールに体制が切り替わる。指導から管理に変わる。攻めから守りに変わる。顧客本位から官僚主義へと重点が移る。そして、意思決定や管理をやりやすくする為に、組織の階層をやたらと増やしていく。階層が増えていくと動きが鈍くなる、そして、最後に部門間に障壁が出来て、それぞれの部門で縄張りを主張するようになる。この通りのプロセスで組織は成熟し、成人病化していく。」

元ゼネラル・エレクトリック (GE) 会長のジャック・ウェルチの言葉です。同じ様な事が私達の歯科医院でも起こりました。当院は変革と共に5S活動、組織化を進め、理念・ビジョン・計画・規則を設定しました。そしてリニューアルと同時に「はしもと歯科医院」から「スマイルパーク 歯科」に改名しました。

この変革により、それまで見受けられた混乱は大きく減りました。そして、同時に新しい壁にぶち当たりました。気がつけば組織構造は、30数名の組織で6階層になっていました。院内の関係性は希薄になり、組織としての一体感は減少していききました。これまで主体的に動いていたスタッフから、規則に縛られ思うように動きづらくなったと聞きくようになりました。

私たちに足りなかったものは生体と同じ「しなやかさ」ではないでしょうか。そして、それを支えるのは家族の信頼を超える、全スタッフを巻き込む信頼なのではないでしょうか。私たちが目指している組織についてご報告いたします。

## 2-16 ダリアⅡ

### 分院展開からの仕組みの逆輸入

#### 分院という新たな視点・出発点からのフィードバック

会社名：医療法人社団慎雅 いたう歯科クリニック

代表者名：伊藤 慎

発表者名：森友美・吹野友美 チーフ・歯科衛生士

キーワード：2025年問題 人材確保



千葉県富里市の住宅街の一角で2004年に開業し早19年になります。歯科医師1名と歯科助手2人、ユニット3台、居抜き開業でひっそりスタートした小さなクリニックです。

いまから10年ほど前、「2025年問題」を知る機会を得ました。2025年には団塊の世代が約2,200万人を超えると予想されており、国民の4人に1人が75歳以上という、超高齢化社会に突入します。高齢者が増加すると社会保障費が増大し、ますます現役世代の負担が重くなる、という問題を日本は抱えています。また私たち歯科クリニックの経営面で直面するのが「労働力人口の減少」です。当院も例にもれず、人材の確保に苦心してきました。

歯科衛生士・歯科助手の不足は深刻で、人材が確保できずもがいていた時期も長かったです。そんな時にいつも読み返していたのは、小原先生の著書「仕事の見える化シリーズ」だったのです。「人財として人を育てる」に強く共感し、変革のための門をたたきました。先生方の手厚いサポートとスタッフの協力のおかげで目標が明確になり、自覚が芽生え、自信をもってスピーディーに物事を前向きに進めるようになりました。

クリニックの改装や医院改革を経て、現在ユニット8台となり、昨年7月、駅前に分院を開業することができ、スタッフ30名となりました。環境の異なる本院・分院でお互いの情報共有し合い、魅力的な「働きやすい職場」づくりの取り組みをお話しさせていただければと思います。

## 2-17 ダリアⅡ

### 理念実現のための分院展開

#### 分院展開のいいところとつまづくポイント

会社名：医療法人 4U 新飯塚いたう歯科クリニック ケアクリニック

代表者名：理事長 伊藤剛

発表者名：・森山唯 DAチーフ

キーワード：分院展開 仕組み化 理念



医療法人4Uは福岡県内で3つの医院の運営を行なっています。

2件目を開院した際の問題点や、デンタルタイアップで得た歯科学と経営学の融合による知識を踏まえ、昨年5月に3件目の開院に挑みました。

今回の開院では、院内や業務の仕組み作りの大切さを改めて痛感しました。開院1年を迎えたところで、スタッフとの理念の共有、そして指導や業務内容の管理などがうまくできていないという問題点が浮き彫りになってきたからです。

主要スタッフが常駐して指示しなくても、患者様に満足していただき、喜んでいただける仕組みを現在作成中です。理念実現に向けての仕組みを作り、運用していくことが今後の4Uの課題です。私たちの作ったその仕組みは、どの地域に行っても患者様に喜ばれる内容になっているのか。それを確認できるのも分院展開のいいところの一つだと思っています。

歯科医院がいろいろな試練の中でどのような成長を遂げているのか、その状態をまとめてご報告いたします。

## 2-18 ダリアⅡ

### 抜群の5Sが繋げる更なるチャレンジ

#### 絶対拡大できないと言われた空間からのユニット増設・拡大へ、スタッフルーム移設の転機

会社名：青木歯科クリニック

代表者名：青木 陽一

発表者名：・本木 昌世 チーフ歯科衛生士

キーワード：改装 移転 5S チームワーク



私たちの医院は東京都小平市にあります。

1996年に開業し今年7月で開院28年目を迎えました。地域に寄り添った歯科医院として、お子様から高齢者の方まで多くの患者様にご来院いただいております。

一般歯科治療、小児矯正、インプラント、メタルフリー治療など幅広く診療を行っております。近年では予防業務にも力を入れています。

開院後、毎日の業務に追われる中で、チームとしてのコミュニケーションは取れず、院内は掃除も行き届かず荒れ放題、片づけられない物であふれていました。

「このままでいいのか」「もっと生き生きとスタッフに働いてもらいたい」

院長は悩み、変革を決意し2016年より変革をスタートしました。

その後はスタッフの人数も増え、医院理念のもとにチームとして確実な歩みを進めています。毎月の患者数も当初の2倍となりましたが、現在では来院希望の患者さんの予約が取りにくい状況になっています。

スタッフも増え、治療だけでなく予防業務も軌道にのってきましたが、地域の大型マンションの完成などにより新患数もどんどん増え続けている状況です。当院を必要とくださる患者様のために、今年8月に、ユニット増設と院内改装を行いました。

変革開始から7年、これまでに歩んできた5sの道のりと、院内改装までの経緯、今後につながる課題や当院のチャレンジについてご紹介したいと思います。

## 2-19 ダリアⅡ

### 「100年企業の歴史 歯科衛生士が増え続けるその魅力」

会社名：医療法人 大町歯科医院

代表者名：大町健介

発表者名：大町健介、中池明日香、院長/チーフ 安食成美、講武莉可子 歯科衛生士

キーワード：新築移転、コロナ禍、理念、働き方改革、働きがい改革



島根県松江市で開業している当院は、地域の皆様に支えていただき、2022年5月に、開院100周年を迎えることができました。この記念に合わせて、隣地に診療所を新築移転しました。「食べて健康に生きる喜びを分かち合うことで充実した人生を実現します」を理念として、コロナ禍で設計した新診療所は、感染予防対策をベースに、高齢者に優しく、地域との連携、スタッフの働き易さを考慮しました。

旧医院はチェア5台、新医院は8台。医院規模拡大により、スタッフ数も多くなりますので、移転の5年前からスタッフの働き方改革を本格的に進めて参りました。現在常勤の歯科衛生士は全員20歳代で10名、育児休暇中1名、非常勤の訪問診療専任1名と計12名。年間休日120日、歯科衛生士の有休消化率は平均7割です。

当院も過去には人材不足に悩まれた時期もあり、私の古い固定観念を捨てた時に、若い世代のスタッフとストレスなく共に理念に向かって前進できるようになれたと思います。

働き方改革は、これから働きがい改革として、まだまだ改善を続けていく予定です。今回スタッフが現状での当院の働き方について、施設紹介とともに、話させていただきますので、ぜひご指導のほどよろしくお願ひします。

## 2-20 ダリアⅡ

### M&Aにおける分院転開

会社名：医療法人医信会

代表者名：森脇 信吉

発表者名：森脇 信吉 理事長

キーワード：M&A



日本の歯科医院経営者の1/3が60歳以上の時代を迎え、後継者の問題は避けて通れない時代になりました。

歯科医院の承継においては、後継者の選択や経営権の譲渡などが重要な課題であり、承継のための計画的実践により持続可能な医院運営を実現することができます。

しかし、M&Aは、歯科医院同士が組織の統合によって地域に医療の停滞することなしに引き継ぐことができ、勤務するスタッフの雇用に対しても、組織として責任ある維持が約束されます。しかし、文化の違う組織同士が、それぞれを尊重して融合することは簡単なことではありません。

運営側と後継者となる分院長の自覚とリーダーシップ、またその教育、中間管理職の意識とその部下のまとめ方、また異なる文化が介入することでの必要とされる綿密なコミュニケーション、信頼関係の構築も不可欠です。更に、法的な手続きや契約の遵守、財務面や経営リスクの評価も念頭に置く必要があります。歯科医院を支える方々のサポートも欠かせません。

2022年～2023年にわたり、医信会はM&Aを実施し、現在4歯科医院です。新体制は始まったばかりですが、問題は山積みしています。経営学に基づいて組織体制を一つずつ整え、地道な礎を組み立てているところです。

後継者不在の問題は歯科業界にも押し寄せてきています。

コロナをきっかけに閉院考えたり、実際閉院されたケースも現在少なくありません。

地域のライフラインと考える歯科医療を守るという大義の下、M&Aにおける分院展開の実際のお話をさせて頂きたいと思います。

## 2-21 ダリアⅡ

### 「時短でも、なお業績が上がり続ける組織とは」

#### ～震災を経験し骨太な組織体制を目指して～

会社名：医療法人T&K 坂井おとなこども歯科

代表者名：坂井清隆

発表者名：佐藤友香・大崎公美・白石奈徳・千葉捺美

キーワード：時短、スタッフ主体、評価制度



当院は開業から1年半の2011年3月11日に東日本大震災を経験しました。被災したこの地域で歯科医療を行う意味をあらためて考えました。震災により人口減少や若い働き手の流出は加速し、安定した雇用も非常に困難な状況でした。

そこでまずは、今いるスタッフが安心して継続して働ける環境を作ることを第一に考えました。当時、子育て中の複数のスタッフより「もう少しだけ早く帰れるとありがたい」という希望が出たことにより、診療を17時終了としました。もちろん簡単ではありません。考え方のポイントは2つ、①夕方しか来れない患者様の対応②収入が落ちないこと。この2点がクリア出来るなら実現可能であるとスタッフへ説明し、その後はスタッフ主体でどうすれば出来るか考え、見事に実現しました。一日の拘束時間が短いことから、少しずつ新たな雇用につながり人数も増加していきました。

震災後に当院が目指したのは、予防をベースとした歯科医療でした。治療型に比べスタッフの力がより大切となります。その時、デンタルタイアップとのご縁を頂き、組織づくりに着手。当時、MTM導入出来る組織体制となるまでにおそらく5年はかかると言われましたが、予定通りの時間を有しました。そのお陰で今、予防をベースとした歯科診療を行うことが出来ています。現在スタッフ数は17名。人数が増えたからこそ、組織の中で一人ひとりが役割を認識して確実に成長する環境にすべく、数年前より評価制度を導入しました。運用に関する課題はまだあるものの、導入時の大きな混乱もなく、むしろ個人の成長や組織の成長にとって効果的であると院長だけでなく執行部も含め実感しています。

今回の発表では、このような変革の中、現場で活躍しているスタッフは実際どう感じているのか？ナマの声も交えて皆様にお伝えできればと思います。

## 2-22 ダリアⅡ

### 多職種の専門性で充実した医療提供体制をチャレンジ

#### ～5Sや仕組み化により充実したチーム医療～

会社名 : 医療法人社団 やまだ歯科

代表者名 : 山田隆之

発表者名 :

・山田隆之 院長・歯科医師  
・森幸枝 歯科衛生士



キーワード: 多職種 チームワーク

兵庫県宝塚市にあります、やまだ歯科は今年で開業23年目になります。

変革が始まる前は院長からの指示待ちの体制、マニュアルではなく口頭での教育など毎日が慌ただしい状況でした。

変革が始まり、5Sや仕組み化を行うことで、歯科医師、歯科衛生士とそれぞれの専門性を発揮できるようになりました。さらに、管理栄養士、トリートメントコーディネーターが入ってくれたことで栄養面や食べ方のアドバイス、補綴カウンセリングなどチーム医療をより充実することができました。

現在はより専門性を高め、歯科衛生士は歯周治療や継続管理、管理栄養士はチーム医療の一員として口腔機能低下症と口腔機能発達不全症の方のアドバイスも行っています。

当院がどのように変革を経て多職種の医療提供体制にすすめたのか、ご紹介したいと思います。

## 2-23 ダリアⅡ

### ペーパーレス化への取り組み(第1報)

会社名 : 医療法人社団 はらみず歯科クリニック

代表者名 : 原水 祐文

発表者名 :

飛鳥佳乃・三宅涼子 DHサブチーフ/DHサブチーフ  
小嶋菜月・井関莉子 受付・受付



キーワード: デジタル技術 電子化 ペーパーレス

第4次産業革命ともよばれる現代では、デジタル技術が急速に進んでいます。当クリニックもこの変化に応じて、カルテの電子化とペーパーレス化に取り組みました。この取り組みで3つの効果が期待されます。

まず第一に、時間の短縮です。カルテの準備や片付けにかかる時間が大幅に減少します。また、情報の検索や共有が迅速かつ正確に行えるため、診療効率が向上します。第二に、空間の活用です。紙のカルテやファイルを保管するための収納スペースが不要になり、空間の有効活用が可能です。そして第三に、情報の一貫性の向上です。フォーマットやテンプレートに基づいて情報を入力することで、一貫性のあるデータ管理ができます。

ただし、紙からデジタルへの移行作業は想像以上に難しく、紙の特性を完全に再現することはできません。また、診察券や予約システムなどの連携には多くの課題が残りますが、日々改善に取り組んでいます。

これらの取り組みは、効率化につながり、働き手不足の解消にも寄与します。さらなる発展により、より良い歯科医療の提供が可能となり、患者様の健康と満足度の向上に貢献することが期待されることと思います。

この度はペーパーレスにあたり、メリットデメリットをまとめ、発展的な働き方を提言したいと思います。

## 2-24 ダリアⅡ

### 積み重ねる組織の安定感

#### 受け継がれる医院の風土と文化

会社名 : 松林歯科

代表者名 : 松林 慈人

発表者名 :

松林 慈人 院長



キーワード: 変革の継続、医院風土、医院文化

当院は開業14年目、変革を始めて13年目、現在第13ステップの医院です。当院は開業当初の立ち上がりが思わしくなく、何かできる事はないかと取り組んだのが、経営学と歯科学を融合させた歯科医院の変革でした。この変革を始めてから、徐々にではありますが経営も安定し、チェア2台、スタッフ4名でスタートした体制も、今ではチェア4台、スタッフ8名にまで増えました。それと同時に少しずつ医院独自の風土や文化というものができてきました。

第13ステップと聞かれると、どんな凄い内容の変革をしているのだろうと思われるかも知れませんが、特別なことは何もしていません。ただ5Sや人材育成、職場環境などのカイゼンを地道に続けてきただけです。もしも少しだけ誇れることがあるとすれば、これまで大きな混乱もなく変革をずっと続けてこれたということです。勤続年数の長いスタッフと私が中心になって、新しいスタッフへ当院の理念と取り組みを伝え続け、また新しいスタッフもそれを理解し、一緒に変革に取り組んでくれた結果が今の当院であると思います。

この度は、そんな当院でこれまで続けてきた変革について、発表させて頂きたいと思います。

## 2-25 ダリアⅡ

### 離職者知らずの歯科医院づくりと持続可能な採用と育成

#### ～奪い合いから種まき収穫の採用へ～

会社名 : 医療法人社団わく 歯科医院

代表者名 : 和久雅彦

発表者名 :

和久雅彦 理事長



キーワード: 種まき採用 選択理論心理学 定着率100%

二宮尊徳翁はこうに言われました。「遠くを謀る者は富み、近くを謀る者は貧す。」

私たち歯科業界はこれまで、秋に実るものを遅いとして、春に種をまくこともせず、目の前の果実を奪い合うことばかりに目を向けてきたのではないのでしょうか。20倍を超える求人倍率の歯科衛生士を奪い合い、求人サイトの条件は基本給や労働時間を競い合うものばかり。一方では、衛生士学校の充足率は60%台にとどまり、高校の教員も看護師と衛生士の違いさえ分からない始末。私たちが本来やるべきことは、少ない果実を奪い合うのではなく、種をまき、それが実るまで育てることのはずです。

わく歯科では、最寄りの衛生士学校が90分以上かかる地方であっても、計画的な種まきにより、持続可能な採用を実現してきました。これからは独自の奨学金制度により、確実な実りを計算できる未来が待っています。

そして人間のメカニズムに基づいた職場づくりにより、10年以上離職のない環境を作ることが出来ました。辞めない前提があるからこそ、人に投資することに恐れがなく、結果として業界上位0.5%の業績を上げることが出来たのです。

良好な人間関係こそ、好業績を支える柱であり、院長のやりたい医療を実現する土台となっています。

地方であっても、原理原則に基づく取り組みが成果を生み出せることを、お伝えしたいと思います。



ヒマワリ  
Himawari

## 特別講演Ⅱ

# 「診療を止めるな」 コロナ禍に異端視された病院の判断

新型コロナウイルス感染症が問題となった2020年以降、多くの医療機関では手術件数の抑制、入院患者のPCR検査、面会禁止、病院入り口での検温、窓口のビニールカーテン等の対策を行った。広島大学病院は、重症・中等症の新型コロナウイルス感染症患者の受け入れ医療機関として、多くの症例の入院加療を行ってきたが、これらの対策は全て採用しなかった。「院内に1人たりとも陽性者の侵入は許さない」ではなく、陽性者が侵入する前提で拡がりを早期に探知し制御を行う方針を取ったからである。例えば入院時検査については、1日の新規入院70例程度に対し、約3,000人の職員が無検査で毎日出入りしている。事実院内で起きたクラスター事例の殆どは職員が起点であった。一方入院症例のみとは言え、全例検査すれば総検査件数は年間2万件に及ぶ。この検査に割く人員等のリソースは、院内で判明する有症状者の早期検査に繋げる方が現実的と考えた。

医療機関には果たすべき役割がある。今後も感染症だけでなく災害など様々な障壁が立ちはだかることが予想される。有事に自施設の機能を維持・継続するためには、迅速で正確な情報収集と分析、組織図に明文化されたリスク管理体制、トップの冷静な判断と構成員への周知が重要である。

### プロフィール

広島大学病院感染症科教授  
大毛宏喜

### 履歴

#### 職歴

1991年 広島大学卒業  
2002年 ミネソタ大学大腸外科留学  
2010年 現職

#### 活動など

日本感染症学会西日本地方会代表  
国立大学附属病院感染対策協議会会長



ヒマワリ  
Himawari

## 特別講演Ⅲ

# 「生きる」 恵まれる不幸せ

私の好きな言葉の一つに「仕方がない」という言葉があります。「仕方がない」という言葉は、時代が悪い、商売相手が悪いなど、「あきらめる時の言い訳」に使われるネガティブな言葉です。ですが、私の人生は「仕方がない」という、判断をせざるを得ない環境の中で運よく好転を繰り返したと言っても過言ではありません。大学卒業後に起業したものの、3年弱で倒産し、9回も転職をしなければならぬほど失敗が続きました。

それからしばらくして、公民館の空き地に多くの人が集まっている姿を見かけ、何かと思い覗いてみると移動販売業でした。弟子入りをしてノウハウを学び、1972年に矢野商店を創業し、1977年には株式会社大創産業を創業しました。しかし、当時インフレの波に同業者が廃業していく中、私は運も能力もないと理解していたので、仕方がなく下を向いてコツコツと商売を続けました。

「どうせ長くは続かない商売。その日のメシが食べればいい。それよりもお客さまに喜んでもらえる商品を売りたい」と考え、仕入原価を100円ギリギリまで上げ良い商品を仕入れ続けました。それがお客さまの期待を超える商品力に繋がり、事業を拡大していきました。

創業から47年間退任するまで、経営計画も立てたことがなく、予算もノルマも作らずに会議もしたことがありません。しかし、現在、世界26の国と地域に約6,500店舗を展開し、約5,500億円の企業に成長させていただきましました。今ではお客さまが行ってみたいお店NO1にも選んでいただき感謝です。

これからの時代は「感謝力」を忘れず、人にやさしく、運を味方に付けた経営者しか生き残れない時代になったのだと思います。

### 大創産業創業者 矢野博丈の哲学を伝える言葉

- ・会社は潰れないことが大事
- ・経営計画を立てたことがない、目標予算ノルマがない
- ・ものではなく楽しさを売る
- ・仕入れは格闘技
- ・儲けなんか考えるな、売ればいい
- ・お客さまに飽きられたら終わり 飽きとのたたかい
- ・恵まれない幸せ 恵まれる不幸せ
- ・仕方がない 恐れおののく力
- ・人間は自己否定で強くなる
- ・希望よりも不安を大切に
- ・21世紀は人間力の時代
- ・「徳を積む」人は運を付けなくてはいけない

### プロフィール

企業名 株式会社大創産業  
役職 創業者（ファウンダー）  
氏名 矢野博丈

### 履歴

#### 職歴

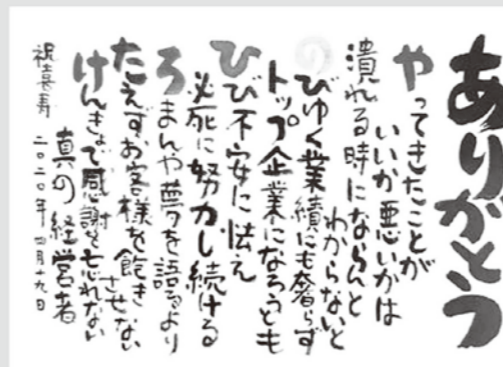
大学卒業後ハマチの養殖業で事業に失敗。その後9回の転職を経て、1972年に矢野商店を創業。1977年に株式会社大創産業を設立し、4,500億円の企業を築き上げた。

#### 著書・論文など

100円の男 2017年10月  
祥伝社文庫

#### 活動など

2018年にはEYアントレプレナー・オブ・ザ・イヤー日本代表に選ばれモノコの世界大会に出場。  
現在は中央大学特別招聘教授を含め3つの大学教授を務めている。





幹事一同



小原 啓子  
支部長  
大会実行委員長  
(株)デンタルタイアップ代表



神徳 和幸  
副支部長  
(株)エムアンドシー代表



川出 泰三  
副支部長  
川出経営コンサルタント  
代表



板平 憲洋  
副支部長  
大会実行副委員長  
(株)いたひら経営支援事  
務所代表



石井 サト子  
石井@教育研究所  
代表



角田 崇文  
EAGLE マネジメント代表



石田 剛  
大会実行副委員長  
office銀の匙代表



白石 創  
しらいし行政書士事務所  
代表



井上 隆  
大会実行副委員長  
ラ・プラス(株)  
代表



松田 敏弘  
(株)JTB広島支店  
課長



岡崎理枝子  
(株)オリーズデザイン  
代表



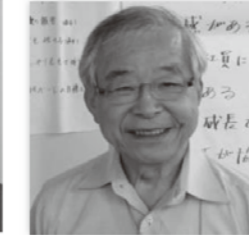
竹内 秀一  
JA 職員

新たな時代は  
中国支部から発信!!

役員



金廣利三  
相談役  
(株)M.M.C代表



山内 博晶  
監査



盛重 芳文  
相談役  
オフィス山口代表



豊政 茂  
監査  
TS経営コンサルティング &  
豊政社労士事務所代表



沼 晶子  
NPO法人TIENPO  
IBEROAMERICANO  
事務局員



西崎 真由美  
オフィスStepOne  
代表



石田 茂  
(有)日本ピーエアー  
ルコンサルティング  
代表



福田 幸雄  
オフィスマネジメン  
ラボ代表



河野 佳苗  
(株)デンタルタイ  
アップ



中谷 泰久  
ネットクリエイツ  
(株)経営室室長



善木 誠  
(株)スコレメディ  
ア代表



本城 稔  
(株)JBP総合研究所  
代表



小山内 一美  
CS経営総合研究所  
代表



土屋 博之  
倉敷芸術科学大学  
教授



小宮 幸久  
エムアンドシーシ  
テム株式会社

岡山県会員 大西利紀 江尻敏彰 伊達彰 杉山卓士 須藤芳正 溝口晴英  
広島県会員 中野澄雄 森田忠典 福田義彦 児玉千恵子 福田めぐみ 福田正和  
上瀬博暁 林栄作 上田和美  
山口県会員 石崎直道

竹田玲奈 水田直希  
田辺俊則 河野俊彦 戸田泰夫



岩崎 幸信



綿谷 孝司  
合同会社アクト・ス  
リー代表



森角 公至  
株式会社Forest代表

ようこそ広島へ

2023年10月14,15日

中国支部会一同

ホームページ制作ならグリッジ



株式会社グリッジ  
〒700-0973 岡山県岡山市北区下中野 316-107 タカタケビル 2F  
TEL 050-3612-7847

- ホームページ制作・Webデザイン  
お客様のビジネスの全体像を把握しスピーディに目標を達成します。
- SEOコンサルティング・ネットショップ運用支援  
お客様のWeb戦略に合わせ、最適な運用支援を行います。
- WEBマーケティング・WEB広告運用  
ホームページやECサイトの効果を、最速・最大まで効率化します。

土木・建設工事ならクレスト



【事業内容】  
土木・建築工事全般

株式会社 クレスト  
【許可】一般建設業 岡山県知事許可(般-2) 第24806号

お問い合わせはこちら ホームページはこちら

TEL (0866)90-1118  
8:00~17:00  
(定休日/日曜日、GW、お盆、年末年始)  
〒719-1136 岡山県総社市駅前1-11-3  
FAX (0866)90-1119

https://crest-bld.jp/  
クレスト 岡山

令和3年度 広島県働き方改革 働きがい向上モデル企業



株式会社 サノヨフーズ

本社・広島工場 〒738-0203 広島県廿日市市友田字橋桁10096番地2  
TEL0829-74-2200 FAX0829-74-1177  
笠岡工場 〒714-0006 岡山県笠岡市みの越13番  
TEL0865-62-6111 FAX0865-62-6600  
ホームページ <http://www.sanyofoods.jp/>

幅広い経営支援サービスの提供で利益をクリエイトする  
ラクシュミーシステム株式会社

今まで多種多様な業界・規模の会社様を1,500件以上支援してきた  
経験を活かしてお客様のお悩みを解決いたします。

利益管理サービス  
補助金活用  
創業支援  
事業計画策定

〒701-0151  
岡山県岡山市北区平野220-5  
Mobile 090-7595-2554

当社の特徴や詳しい  
サービス内容はホーム  
ページをご覧ください

株式会社 吉谷機械製作所



「人々の笑顔のため安心・安全を届ける」

【営業品目】  
消防自動車の製造・消防防災用品販売・キッチンカー等特殊車両の製造

【本社・工場】 〒680-0921 鳥取県鳥取市古海 356-1 Tel:(0857)-23-2211  
【東京事務所】 〒101-0065 東京都千代田区西神田 2-7-6 川合ビル内 Tel:(03)3261-5749  
【兵庫営業所】 〒668-0046 兵庫県豊岡市立野町 4-31-205 Tel:(0796)24-2311  
【九州営業所】 〒862-0951 熊本県熊本市中央区上水前寺 1-10-5 Tel:(096)273-8586

消防事業HP キッチンカーHP

バイク・車のことならプレジャーワークス



TEL 0866-95-2267  
〒719-1126 岡山県総社市総社2025-6

お問い合わせ

ハーレーダビッドソン・各種バイク  
車検/修理・メンテナンス/カスタム  
新車・中古車販売/買取・下取り

自動車  
車検/修理・メンテナンス/新車・中古車販売/買取・下取り

ホームページ Instagram

空間創造・オフィスITは  
両備リソラにお任せください!

オフィス機器の販売だけでなくソリューションをご提供させていただき、プロの  
ソリューションディーラーとして変革を成し遂げています。また、お客様を直接  
サポートさせていただくことで複合機等のメンテナンスも行っていきます。

お問い合わせはこちら

株式会社 両備リソラ  
ICTソリューション事業部  
TEL 086-225-4961 (代表)  
〒700-0818 岡山県岡山市北区蕃山町3-7 両備蕃山町ビル6F

ホームページも  
ぜひご覧ください

両備リソラ

電気代削減なら エネラボにお任せください!



エネラボのポイント

利益向上 品質同じ 簡単切替 工事0円

EneLab エネラボ株式会社 お申し込み・お問い合わせ

06-6125-5419 <https://enelab.jp/>  
営業時間 平日 9:00~18:00  
大阪府大阪市中央区北浜3-1-22 あいおいニッセイ同和損保淀屋橋ビル9F

些細なことでもお気軽にご相談ください!

人の心に和菓子文化を育てます



丸京製菓株式会社

本社 〒683-0845 鳥取県米子市旗ヶ崎2002-2 Tel:0859-22-4136  
東京事務所 〒142-0053 東京都品川区中延3-8-7 2F Tel:03-5749-4031

ホームページはこちら 丸京 検索

【日本経営士会中国支部が取り組む】  
SOERU (中国地域女性ビジネスプランコンテスト) 支援PJ 参加者  
広告提供協力 東京支部 矢島澄子 様

<p>【岡山県吉備中央町】</p> <p>『世界でたった一つの赤ちゃんと あなたをつなぐ母乳ジュエリー』 (株)Solid Love 代表取締役 栃原 悠希</p>	<p>【山口県下関市】</p> <p>『観光人材不足と地域の活性化を 「トラベルパーサー」がサポート』 (株)トラベルパーサー 代表取締役 平川 美香</p>	
<p>【広島県広島市】</p> <p>『～多様性を認め合い、 みんなで作る 広島お土産～』 Sakuro 代表 東 利恵</p>	<p>【岡山県岡山市】</p> <p>『女性の活躍を促進する 企業内助産師』 NPO法人こもれび room 代表理事 岸 美緒</p>	<p>【岡山県倉敷市】</p> <p>『「フードロス問題」 「貧困問題」をソーシャル ビジネスで解決!』 一般社団法人コノヒトカン 代表理事 三好 千尋</p>
<p>【山口県岩国市】</p> <p>『子供と一緒に!岩国蓮根の新しい お土産商品の開発+個性的に販売』 Froots 代表 竹内 かがり</p>	<p>【広島県広島市】</p> <p>『不登校の小学生を対象とした 支援センターを立ち上げ、 不登校課題の解決を図る。』 一般社団法人パルク 代表理事 小田原 かおり</p>	

「やすらぎ」「喜び」「ゆたかさ」を感じていただくサービスを提供いたします。

【阿戸エリア】 広島市安芸区阿戸町

【出島エリア】 広島市南区出島

特別養護老人ホームくにくさ苑

特別養護老人ホームでじま・くにくさ

デイサービスセンターくにくさ

介護つき有料老人ホームでじま・くにくさ

老人保健施設りは・くにくさ

デイサービスセンターでじま・くにくさ

宇品・くにくさ介護相談センター



社会福祉法人 **あと会**

〒731-4231 広島市安芸区阿戸町418-1

TEL: 082-856-0222 (代表) FAX: 082-856-0115 <http://kunikusa.or.jp/>

業務用食品卸売会社

食材に情報とハートをのせて

 **甲信食糧株式会社**

〒409-3845 山梨県中央市山之神流通団地2-1-2

TEL: 055-273-4561 FAX: 055-273-6801

**知多ぶる**

知多の米 × 知多の水 × 知多の酒蔵



じぶん酒  知多  project

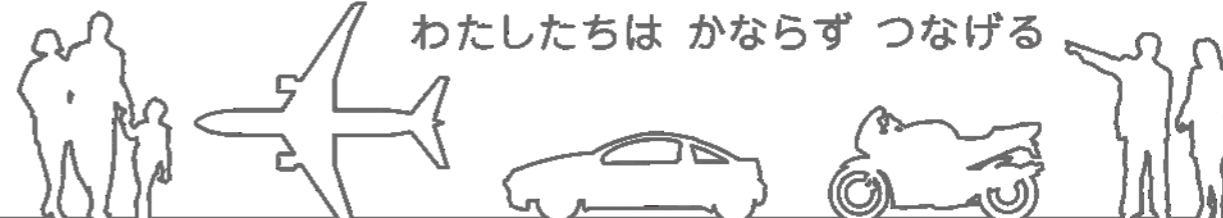
ビードパパ

(株) 大芳フーズ

☎ 573-1121 大阪府枚方市楠葉花園町15-1

くずはモール本館 ミドリのモール 1F

TEL 072-807-7557



わたしたちは かならず つなげる

ハーネス・ケーブル・電子機器の製造  
**SASAKI** 株式会社 **ササキ**

Connecting trust more.

代表取締役 佐々木 啓二

荏崎本部

〒407-0175 山梨県荏崎市穂坂町宮久保1155-1  
TEL 0551-22-3733 FAX 0551-30-2266

宮城本部

〒981-3629 宮城県黒川郡大和町テクノビルズ2-2  
TEL 022-346-1511 FAX 022-346-1512

URL <http://www.sasaki-inc.co.jp>

登録商標



創業明治41年

仙台味噌・醤油醸造発売元

株式会社 **山形屋商店**

〒986-0834 宮城県石巻市門脇町一丁目11番16号

電話 0225-95-1065 FAX 0225-95-1066 <http://www.yamagataya.net/>



漁師のオレが  
食いてえいから  
作ったんだつちや

石巻市雄勝町の漁師が作る、うまいもの。

**末永九兵衛商店 株式会社**

〒986-1303 宮城県石巻市雄勝町立浜字天神53番地

電話 0225-58-2303 [mail@kuhe.co.jp](mailto:mail@kuhe.co.jp)

<http://www.kuhe.co.jp>



みんな笑顔で安心に

プロケアしまなみ



【自信のお約束】

社員100人規模の会社で年間3,000万円の経営の効率化効果を保証します！

元 京都大学 & 中部大学のMBAの教授  
工学博士 児玉 充晴 (代表)

【実績】



32社の企業顧問で業績向上支援の実績  
年間65回登壇の経営セミナーの人気講師  
ハーバード大卒で、習得した経営理論と  
算命学理論を元に300社以上の経営支援  
うち2社をマザーズに上場させた実績



(コンサル料)

成果予想をもとにお見積もり  
(成果報酬制度あり)



(詳しくはこちら)

左のQRコードで検索  
メール: motlab@ln.main.jp

「働きがい生きがいは  
自分たちの手で創ろう！」

経営理念は「地域とともに」、経営方針は「働きがい  
生きがいは自分たちの手で創ろう」を掲げて43年。  
社員たちは今燃えています。始めは、利己主義の集  
団。現在は、「利他の精神」集団へ。人間力を高め、  
るため読解力を付け、挨拶の徹底、仕事も勉強会  
も地域貢献活動も同時進行。お陰様で ・ISO14001  
登録証認定 ・SDGs 未来経営評価書 ・SBT 認証  
取得(SCIENCE BASEDTARGETS) ・健康経営プラ  
イト 500 認定 他取得。

株式会社 名晃

一般及び産業廃棄物収集運搬中間処分業  
代表取締役社長 峠 テル子

住所: 〒503-0112

岐阜県安八郡安八町東結 1092-1

TEL:9584-62-3411

メール:toge@meikou-gifu.jp

# あなたと共に Digital Transformation 共に開拓



## プログラマー・SE 募集中

東京本社: 〒190-0023 東京都立川市柴崎町2-11-20  
Tel 042-521-7170

山梨本社: 〒406-0834 山梨県笛吹市八代町岡770-1  
Tel 055-265-4724



<https://www.bril.co.jp>

超えていこう。  
不安も、プランも。



皆さまの“お困りごと”なんでもご相談ください。  
まずは、メール・お電話ください。

- ・環境経営・CSR/CSV 経営・SDGs 経営 ・人材育成・教育事業
- ・情報セキュリティ、ICT/IoT ・ESG 投資・内部統制・ガバナンス
- ・品質・労働安全・衛生 ・創業・再生・ニュービジネス創出
- ・地域振興・社会貢献・6次/10次産業化 ・講演・研修・執筆

株式会社 KAZ コンサルティング

代表取締役社長 鈴木 和男  
〒160-0022 東京都新宿区新宿 1-15-7-503

Tel:03-3341-6481 Fax:03-6893-1452

携帯:080-5081-7692

E-mail: kaz.suzuki@kazconsul.jp

HomePage:<https://kazconsul.jp>

### プロフィール (現職)



- ・株式会社 KAZ コンサルティング 代表取締役社長
- ・一般社団法人日本経営士会 代表理事 (会長)
- ・経営士、経営革新支援アドバイザー、環境経営士、SDGs 経営士
- ・一般財団法人 RINRI SDGs 推進協議会 理事 (会長)
- ・公益社団法人全日本能率連盟 理事
- ・中国遼寧省遼寧科技大学 客員教授
- ・一般社団法人エコステジ協会 全国 & 東京地区理事
- ・NPO 法人日本環境管理監査人協会 理事
- ・一般財団法人海外産業人材育成協会 コースディレクター & 講師
- ・環境社会検定 (eco 検定) エコビープル支援協議会 専任講師
- ・いたばし倫理法人会 顧問
- ・株式会社環境総合研究会 取締役会長 他

### 講演・研修

- ・経済産業省「マテリアルフローコスト会計」と「省エネ人材育成事業」アドバイザー
- ・文部科学省「成長分野の中核的人材育成事業」実施委員
- ・帝京大学、神奈川大学、横浜市立大学、中国遼寧科技大学の大学・大学院での講義
- ・東京商工会議所、平塚商工会議所、横須賀商工会議所「環境経営」アドバイザー
- ・神奈川県及び埼玉県・板橋区中小企業支援センター 委嘱専門家
- ・2021年6月25日チエジュ (済州島) 平和フォーラム日本代表講演
- ・国内商工会議所など講演多数。台湾、中国、インドネシア、タイなどでも講演多数 他



### メディア/著書



# アパレル アイ株式会社



# 第55回経営士全国研究会議 広島大会

## 支部紹介・支部長ご挨拶

全国でつながる  
プロフェッショナル  
としての輪  
13支部の総合力



台湾支部  
支部長 蔡 有義

広島での開催、おめでとうございます。経営士会が団結し、コロナ渦を脱した社会を支え、発展させて参りましょう。



近畿支部  
支部長 國廣好行  
(大阪・兵庫・京都・滋賀・奈良・和歌山・福井)

広島開催！その美しい街の魅力と歴史の中で人々の交流が深まり、連携によるメッセージが広がることを願っています。



中国支部  
支部長 小原啓子  
(岡山・広島・山口・島根・鳥取)

広島での全国研究会議にお集りいただきましてありがとうございます。未来を明るく示す大会になるよう、努力してまいります!!

北関東支部支部長  
柴山一宏  
(群馬・茨木・栃木・長野・新潟)



東北支部  
支部長 山下健二  
(青森・秋田・岩手・宮城・山形・福島)

南関東支部  
支部長 戸部廣康  
(神奈川・静岡・山梨)

九州支部  
支部長 西尾廣幸  
(福岡・大分・佐賀・長崎・宮崎・熊本・鹿児島・沖縄)



第55回日本経営士会全国研究会議広島大会の開催おめでとうございます。会員との交流・連携を深め、日本経営士会を未来に向けて発展させましょう。



北海道支部  
支部長 須川清一  
(函館・帯広・札幌他)

皆様の努力と情熱が実を結び素晴らしい大会になるよう祈念しております。



東京支部  
支部長大蔵充夫

東京支部は現在135名余の会員がおります。昔の先生方から若手の企業内経営士、さらには経営士、経営士補、環境経営士、SDGs経営士、准経営士補まで多彩なのが特徴です。



埼玉支部  
支部長 鈴木栄治

全国研究会議広島開催、誠におめでとうございます。混迷を極める時代に変革の光明となることを期待しております。次回の埼玉開催でのご支援、よろしく願いいたします。



中部支部  
支部長 三品富義  
(愛知・岐阜・三重・富山・石川)

全国大会広島開催おめでとうございます。日本経営士会の強みを活かし、明るく楽しい社会になるよう貢献していきましょう。



千葉支部  
支部長 関口恒

広島から発信する「理論と実践の融合」による日本の未来に期待！千葉支部一同、力強く応援しています。

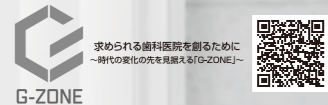


四国支部  
支部長 川西健雄  
(香川・愛媛・徳島・高知)

四国支部は現在29名と少ない支部ではありますが、他団体との交流や地元銀行への毎月の寄稿など新しい事業にも積極的に取り組んでおります。また大連視察や大臣室訪問なども行いました。

# 業務低減 医療に集中 安心の提供

GC



- 「再来受付機」と「自動精算機」が1台に
- 現金授受の負担軽減
- 会計待ちのストレス軽減
- 受付待ち時間の短縮
- 診療後集計の負担軽減
- 業界最薄、最小、省スペース設置
- 発声せずに患者誘導
- 院内状況が明確化
- 患者様のプライバシー保護

クリニック・診療所専用  
スマート簡易自動精算機・再来受付機

## NOMOCA-Stand

会計業務の自動化で省人化に対応、  
さらに非接触で安全を確保。

受付・会計業務のゼロ化  
シリーズ最小サイズで設置場所を選ばない



診療・会計のワークフローのスムーズ化  
歯科医院患者誘導システム

## NOMOCA-Guide type G

診療室へのご案内、会計へのご案内を、  
音と画面でお知らせ。



受付からの声掛けも不要  
スタッフも治療室内での接遇に集中可能

クリニック・診療所専用  
スマート簡易自動精算機・再来受付機（釣銭機タイプ）

## NOMOCA-Stand DESK

スタンドとレジのハイブリットタイプ、  
自動受付から1円、5円の会計まで対応。

受付・会計業務のゼロ化  
1円、5円の会計まで対応可能



クリニック・診療所専用  
セルフ精算レジ

## NOMOCA-Regi

現金授受のミス低減や、  
現金を介した接触低減目的なら。

現金間違いゼロ  
一元管理でトラブルゼロ



関連製品：歯科医院用コンピューターシステム



レセフィス/Pro レセフィス/EX αII

レセプトコンピューターとのリンクに関しては、弊社営業  
担当者にお問い合わせください。

発売元 株式会社 ジーシー  
東京都文京区本郷3丁目2番14号

パートナー企業：株式会社 GENOVA GENOVA

カスタマーサービスセンター お客様窓口 ☎0120-416480 受付時間 9:00a.m.~5:00p.m. (土曜日、日曜日、祝日を除く) <https://www.gc.dental/japan/>

支店 ●東京 (03)3813-5751 ●大阪 (06)4790-7333 ●営業所 ●北海道 (011)729-2130 ●東北 (022)207-3370 ●名古屋 (052)757-5722 ●九州 (092)441-1286

※掲載の内容は2023年4月現在のものです。※ソフトウェア画面は1/4込み合成のため実際とは若干異なります ※製品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますので、予めご了承ください。 ※その他、記載されている会社名、製品名等は各社の登録商標または商標です。

# Medical Box Note



## iPadを開いたらカルテ出しが完了

カルテ棚から探す・戻すの作業から解放されます！

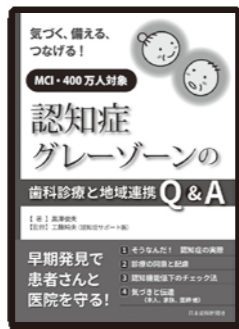


# 経営の悩みをサポートする書籍のご紹介

患者の行動に「オヤツ」と思ったら…

## 最新刊 認知症グレーゾーンの 歯科診療と地域連携 Q&A

黒澤俊  
工藤純  
(認知症  
A5判/1  
定価)



乳幼児から食育を始めたなら…

## 保護者 0歳から始める 食育・予防歯科の実践



新井美紀、山中和代 著  
A5判/144p  
定価 6,600円(税込)



モヤッとした院長共通の悩みには…

## 「歯科プロサポーター」24人に聞いた よくある経営の悩みと解決法

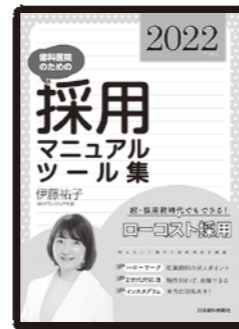
『アポロニア21』編集部編  
伊藤日出男、伊藤祐子、  
岩淵龍正、小畑真(監修)、  
小原啓子、木村泰久、  
黒田めぐみ、小柳貴史、  
澤泉仲美子、清水厚史、  
上間京子、鈴木竹仁、  
角田祥子、高崎宏之、  
坪島秀樹、ドクター重田、  
豊山とえ子、濱田真理子、  
原裕司、本多隆子、  
水口真理子、水谷惟紗久、  
宮原秀三郎、渡辺貴之 著  
B5判/144p  
定価 5,500円(税込)



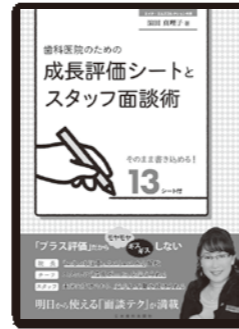
院内の整理を始めたと思ったら…

定刊  
小原啓  
石田真  
畠山知  
入澤由  
イラス  
B5変开  
定価

## 病院のための 「マニュアルツール集」 (2年改訂)



## ま書き込める13シート付 病院のための 「評価シートとスタッフ面談術」



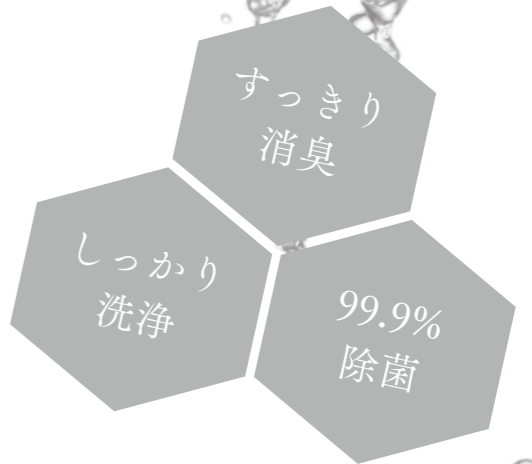
あれもこれも  
試してみたく  
なっちゃうよ～!



— new —

## 歯科技工物を知り尽くした 私たちがおすすめする洗浄剤

- ・除菌成分Ag<sup>+</sup>+CPC配合
- ・中性なのであらゆる素材を傷めにくい
- ・たった5分で目に見えない雑菌を99.9%除菌



毎日つかうものだから…  
こだわりの洗浄力をあなたに

WEBサイト・各種SNS随時更新中



ご注文は

お出入りの歯科商店、シエン社、日本歯科新聞社(オンラインストア)からご注文いただけます。

日本歯科新聞社 東京都千代田区神田三崎町2-15-2  
TEL 03-3234-2475 / FAX 03-3234-2477



# 歯科医院のデータ活用をサポート

院の経営状況をデータで可視化。

データの集計・分析事務の低減。

データに基づく人事評価もカンタンに。

## 株式会社クリニクト

住所：大阪府大阪市西区靱本町1丁目10 井出ビル 903

Mail：h\_eitaku@etk-co.com

代表：星本 栄卓



## 協賛企業一覧 (順不同)

本大会の開催にあたり、多くの企業様からのご協力をいただきました。深く感謝申し上げます。

### 企業展示 順不同

- ・株式会社ストランザ・株式会社シケン・メディア株式会社・アサヒプリテック株式会社
- ・株式会社クリニクト・株式会社ルピナス・株式会社プルガディオ
- ・SOERU (中国地域女性ビジネスプランコンテスト受賞企業)  
株式会社 Solid Love / 株式会社トラベルパーサー / Sakuro / NPO 法人こもれば room  
一般社団法人コノヒトカン / Froots / 一般社団法人パルク
- ・学校法人産業能率大学 総合研究所 西日本事業部 中国事業センター・株式会社サンスター

### プログラム・抄録集広告 順不同

- ・株式会社名晃・エネラボ株式会社・株式会社グリッジ・株式会社クレスト・プレジャーワークス
- ・ラクシュミーシステム株式会社・株式会社両備リソラ・株式会社 KAZ コンサルティング・MOT 総研
- ・株式会社いたひら経営支援事務所・SOERU (中国地域女性ビジネスプランコンテスト受賞企業)
- ・社会福祉法人あと会・アパレルアイ株式会社・プロケアしまなみ・株式会社ササキ
- ・株式会社ブリリアント・株式会社吉谷機械製作所・株式会社サンヨーフーズ・株式会社大芳フーズ
- ・株式会社山形屋商店・末永九兵衛商店株式会社・甲信食糧株式会社・じぶん酒 de 知多 up project
- ・日本経営士会中国支部・丸京製菓株式会社・株式会社ジーシー・株式会社ストランザ
- ・株式会社シケン・株式会社日本歯科新聞社・株式会社クリニクト

### 大会誌 紹介協力支部 順不同

- ・北海道支部 ・千葉支部 ・埼玉支部 ・東京支部 ・中部支部 ・近畿支部 ・中国支部
- ・四国支部 ・九州支部 ・台湾支部



## 後援団体一覧 (順不同)

---

中国経済産業局

広島県

広島市

広島商工会議所

広島県商工連合会

広島県中小企業団体中央会

広島経済同友会

産業能率大学

産業能率大学通教校友会

公益社団法人全日本能率連盟

独立行政法人中小企業基盤整備機構中国本部

広島都市学園大学

一般社団法人広島県歯科医師会

一般社団法人広島県歯科衛生士会

## 実行委員会名簿

---

大会委員長 鈴木和男 (日本経営士会 代表理事・会長)

大会実行委員長 小原啓子 (中国支部支部長)

大会実行副委員長 井上 隆 ・ 板平憲洋 ・ 石田 剛 (中国支部役員順不同)

実行委員 日本経営士会中国支部会員  
歯科医院変革フォーラム実行委員会